

葛飾区子ども・子育て支援ニーズ調査

報告書

— 子育て支援施設の利用希望等に関する調査 —

平成 26 年 3 月

葛飾区

目次

I. 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 調査期間	1
5. 回収状況	1
6. 集計値や図表の表記について	2
II. 調査結果	3
1. お住まいの地域	3
2. お子さんご家族の状況について	5
3. 子育てに関する人のつながりについて	9
4. 保護者のはたらき方について	17
5. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	28
6. 地域の子育て支援事業（子育てひろば）の利用状況について	41
7. 土曜・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望について	50
8. お子さんの病気の際の対応について	58
9. 不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用状況について	68
10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	77
11. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	89
12. 子育て支援施策に関する満足度	102
13. 自由意見	104
III. 資料	119
1. 調査票	119
2. 集計表	145

I . 調查概要

1. 調査目的

平成 27 年度の子ども・子育て支援新制度の実施にあたって、子ども・子育て支援事業計画（5 年間）を作成することとなりました。事業計画は、子どもの数、子どもの保護者の特定教育・保育施設等および地域子ども・子育て支援事業の利用に関する意向、子どもとその保護者が置かれている環境、その他の事情を正確に把握した上で、これらを勘案して作成するものです。

葛飾区では、適切な事業計画を作成する上で、地域の実情を把握する必要があることから、利用希望把握調査を実施しました。

2. 調査対象

区内に居住する 0 歳～就学前の子どもを持つ保護者 6,000 人

3. 調査方法

郵送配布・郵送回収で行った。

4. 調査期間

平成 25 年 10 月 28 日から 11 月 18 日まで

5. 回収状況

	配布数	有効回収数	有効回収率
全体	6,000	3,618	60.3%

【地域別の回収状況】

	抽出数	回収数	回収率
お花茶屋	86	49	57.0%
奥戸	276	145	52.5%
鎌倉	159	99	62.3%
亀有	382	229	59.9%
金町	211	126	59.7%
高砂	210	126	60.0%
細田	148	87	58.8%
四つ木	169	100	59.2%
柴又	311	199	64.0%

	抽出数	回収数	回収率
小菅	173	109	63.0%
新宿	163	84	51.5%
新小岩	161	99	61.5%
水元	192	117	60.9%
西亀有	207	115	55.6%
西新小岩	169	92	54.4%
西水元	170	99	58.2%
青戸	359	213	59.3%
東金町	403	251	62.3%
東四つ木	158	91	57.6%
東新小岩	400	250	62.5%
東水元	158	94	59.5%
東堀切	112	67	59.8%
東立石	132	70	53.0%
南水元	186	115	61.8%
白鳥	182	99	54.4%
宝町	89	51	57.3%
堀切	320	183	57.2%
立石	314	187	59.6%
無回答	—	72	—

6. 集計値や図表の表記について

- ・集計した数値（％）は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しています。そのため、質問に対する回答の選択肢が一つだけの場合、選択肢の数値（％）をすべて合計しても、四捨五入の関係で100%にならないことがあります。
- ・回答者数を分母として割合（％）を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると100%を超えます。
- ・表中、図中に「—」と表示してあるのは、回答者がいなかった場合です。
- ・回答者数が極端に少ないものについては、分析対象から外している場合があります。ただし、調査結果には参考値として記載しています。
- ・調査票の選択肢の文章が長い場合、要約して短く表現している場合があります。

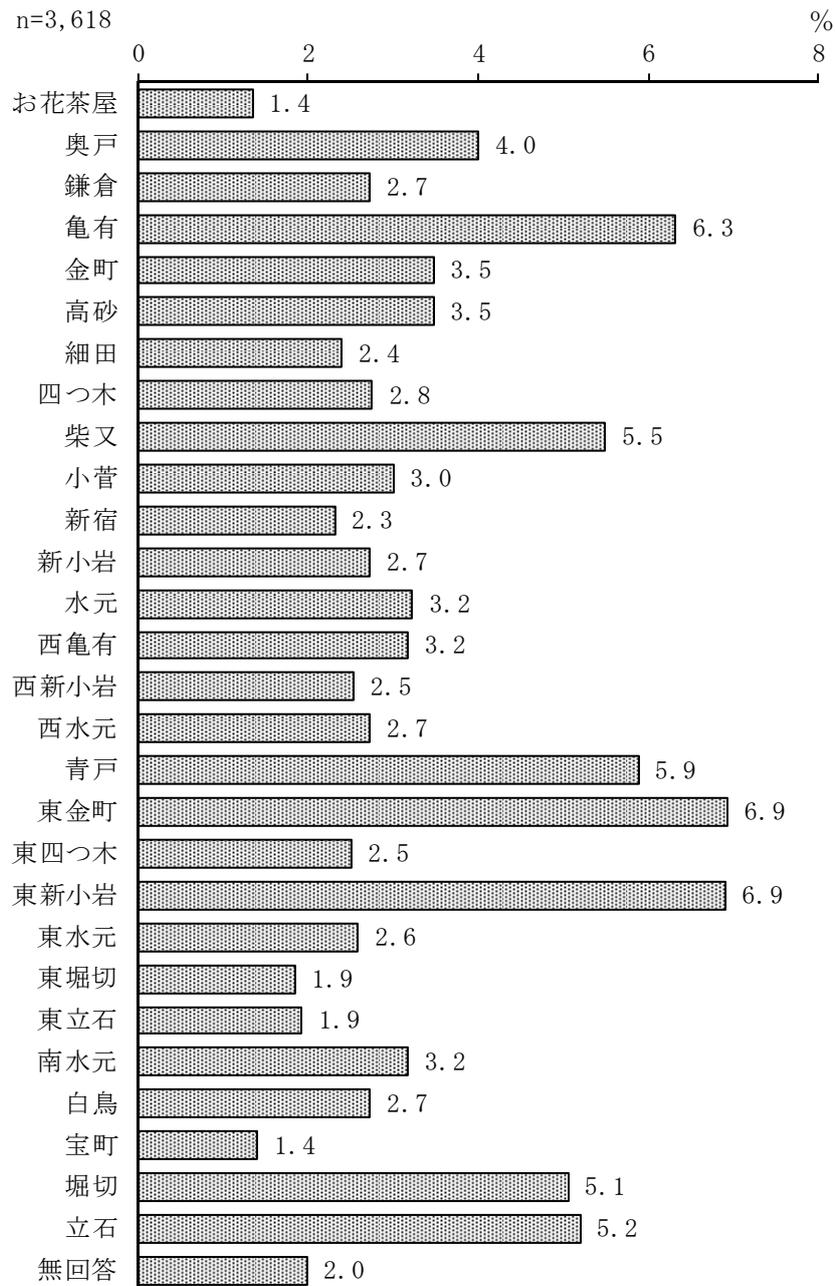
II. 調查結果

1. お住まいの地域

(1) お住まいの地域

問1 お住まいの地域をご記入ください。

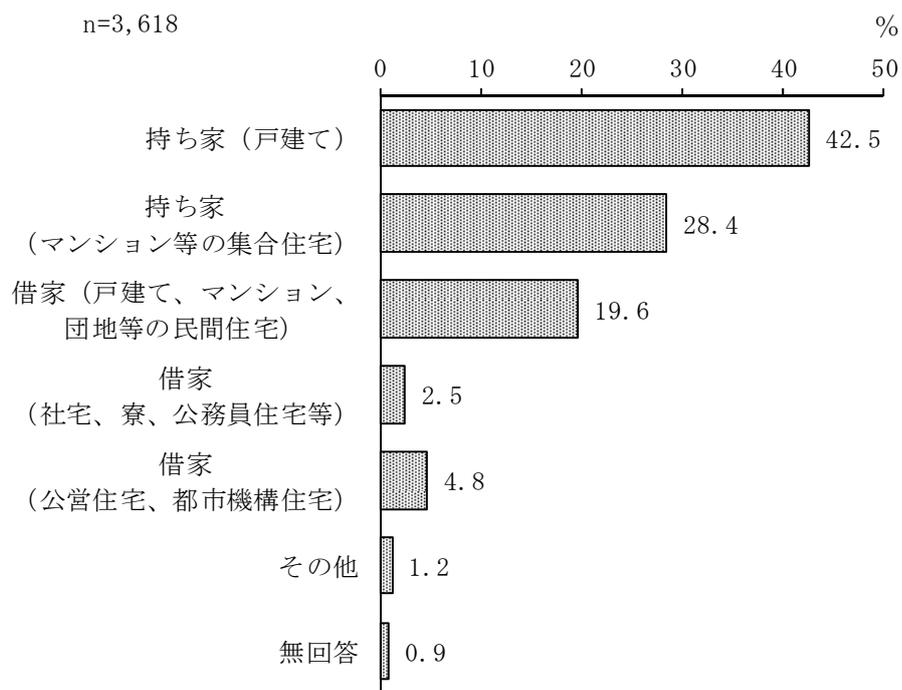
「東金町」と「東新小岩」が最も多く、6.9%となっています。次いで「亀有」が6.3%、「青戸」が5.9%、「柴又」が5.5%、「立石」が5.2%、「堀切」が5.1%と続いています。



(2) 住まいの形態

問2 お住まいについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「持ち家（戸建て）」が最も多く、42.5%となっています。次いで「持ち家（マンション等の集合住宅）」が28.4%、「借家（戸建て、マンション、団地等の民間住宅）」が19.6%と続いています。

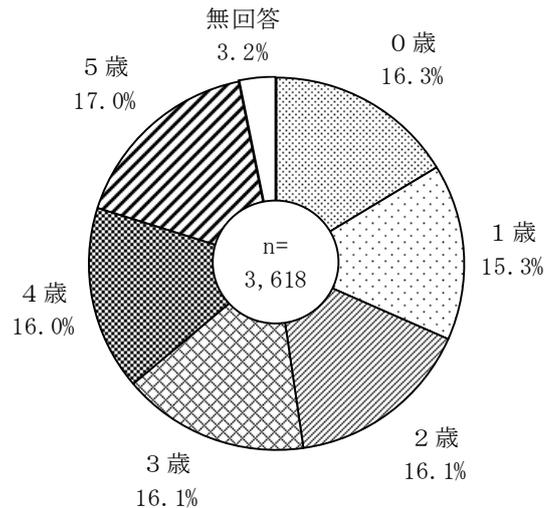


2. お子さんご家族の状況について

(1) 子どもの年齢

問3 お子さんの生年月をご記入ください。(数字でご記入ください。)

「5歳」が最も多く、17.0%となっています。次いで「0歳」が16.3%、「3歳」と「2歳」が16.1%、「4歳」が16.0%、「1歳」が15.3%と続いています。

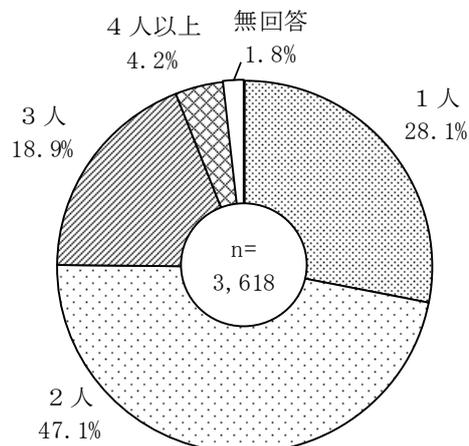


(2) きょうだいの数・末子の年齢

問4 お子さんは何人きょうだいですか。当人を含めた人数を数字でご記入ください(「ひとりっ子」は「1」)。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月をご記入ください。

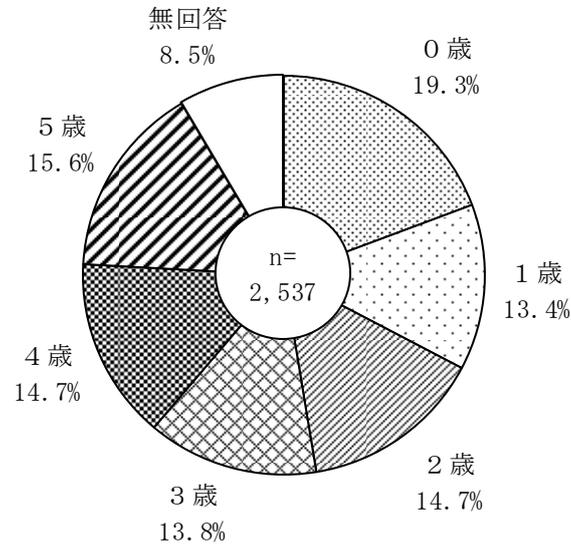
①きょうだいの数

「2人」が最も多く、47.1%となっています。次いで「1人」が28.1%、「3人」が18.9%、「4人以上」が4.2%と続いています。



②末子の年齢

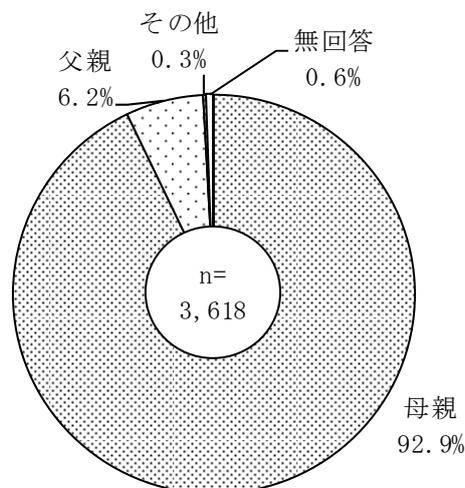
「0歳」が最も多く、19.3%となっています。次いで「5歳」が15.6%、「2歳」と「4歳」が14.7%、「3歳」が13.8%、「1歳」が13.4%と続いています。



(3) 調査票の回答者

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

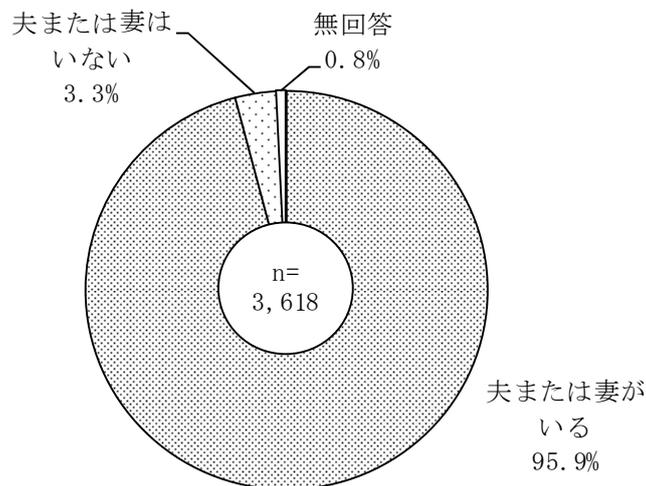
「母親」が92.9%、「父親」が6.2%となっています。



(4) 調査票の回答者の配偶関係

問6 この調査票にご回答いただいている方について以下の問いにお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

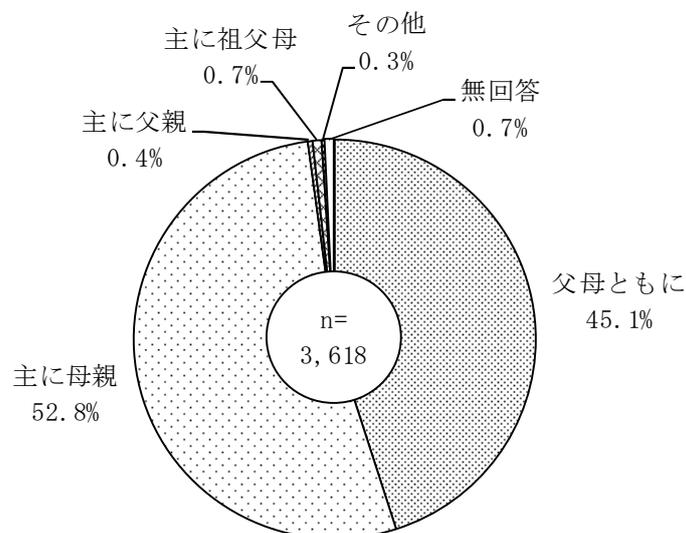
「夫または妻がいる」が95.9%、「夫または妻はいない」が3.3%となっています。



(5) 子育てを主に行っている人

問7 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

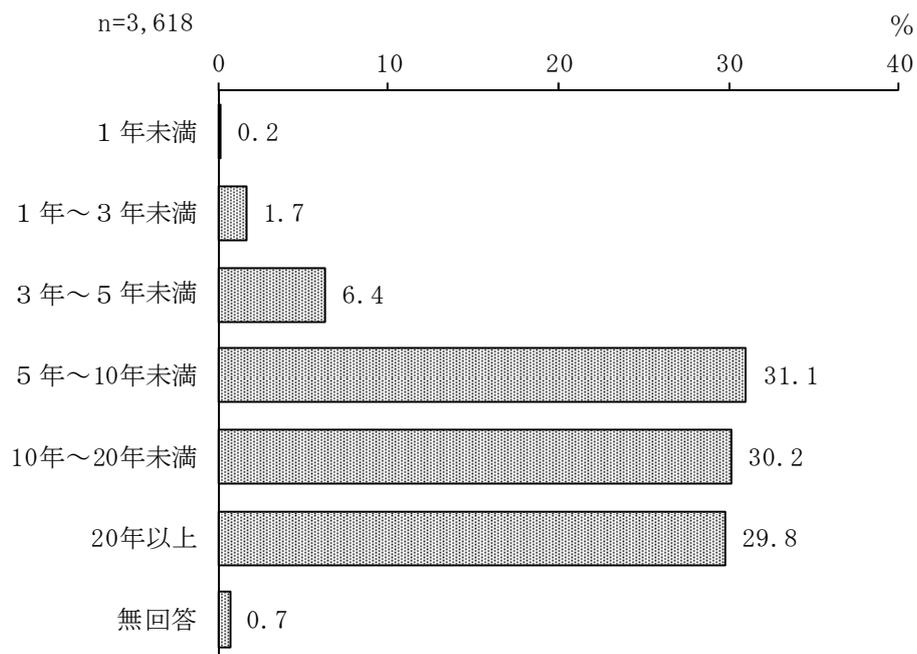
「主に母親」が最も多く、52.8%となっています。次いで「父母ともに」が45.1%と続いています。



(6) 子育てを主に行っている人の居住年数

問8 問7で回答された方は葛飾区に何年お住まいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「5年～10年未満」が最も多く、31.1%となっています。次いで「10年～20年未満」が30.2%、「20年以上」が29.8%と続いています。



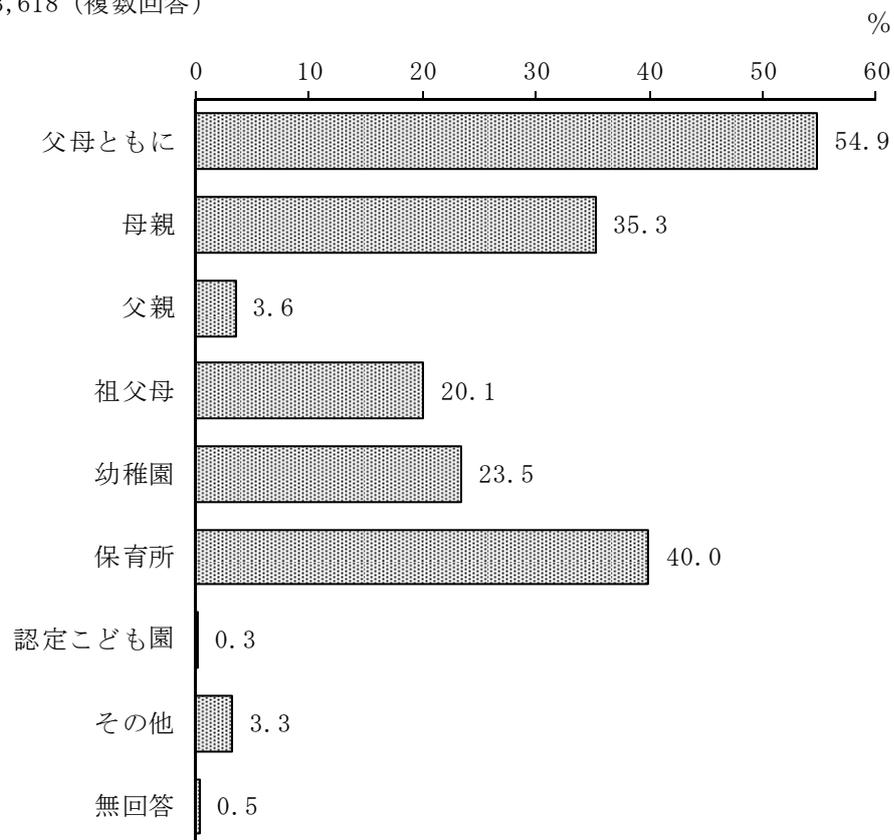
3. 子育てに関する人のつながりについて

(1) 子育てに日常的に関わっている人や施設

問9 子育てに日常的に関わっている方はどなた（どの施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「父母ともに」が最も多く、54.9%となっています。次いで「保育所」が40.0%、「母親」が35.3%、「幼稚園」が23.5%、「祖父母」が20.1%と続いています。

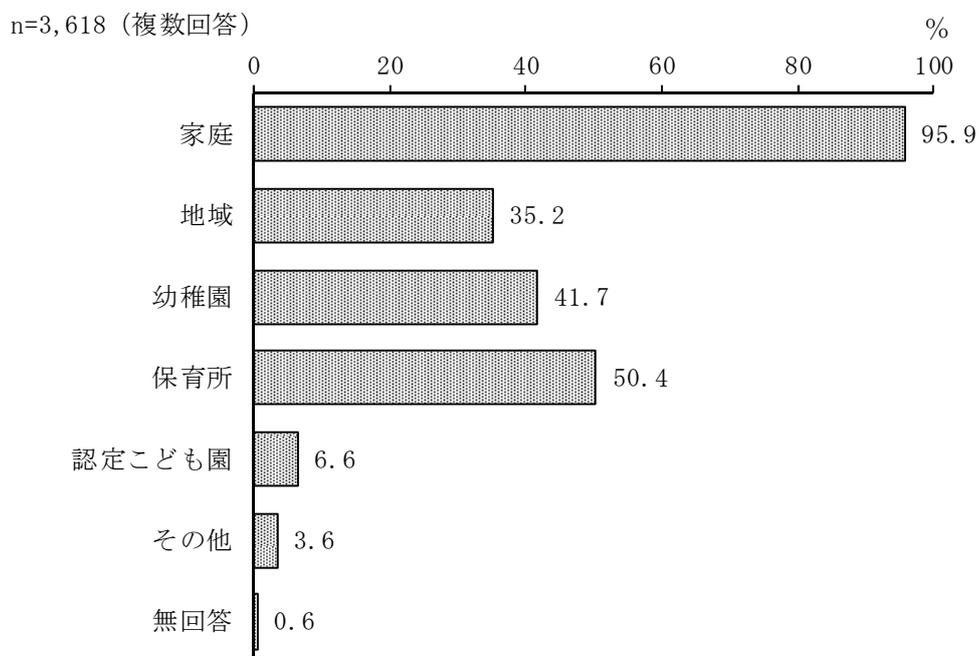
n=3,618（複数回答）



(2) 子育てにもっとも影響すると思われる環境

問10 子育てに、もっとも影響があると思われる環境すべてに○をつけてください。

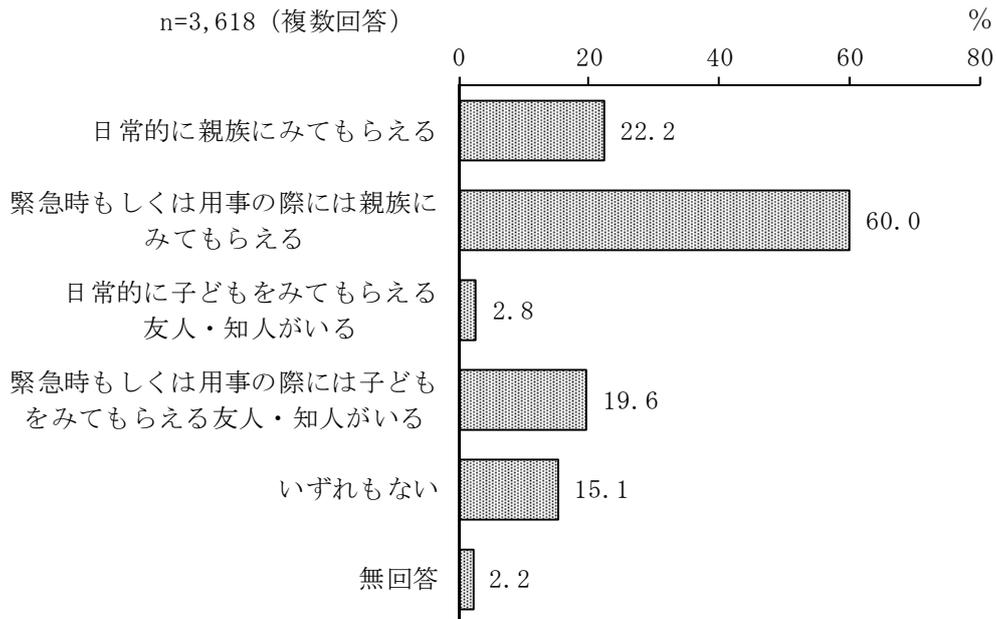
「家庭」が最も多く、95.9%となっています。次いで「保育所」が50.4%、「幼稚園」が41.7%、「地域」が35.2%と続いています。



(3) 子どもをみてもらえる親族・知人の有無

問11 日頃、お子さんをみてもらえる祖父母等の親族や友人・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には親族にみてもらえる」が最も多く、60.0%となっています。次いで「日常的に親族にみてもらえる」が22.2%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が19.6%と続いています。

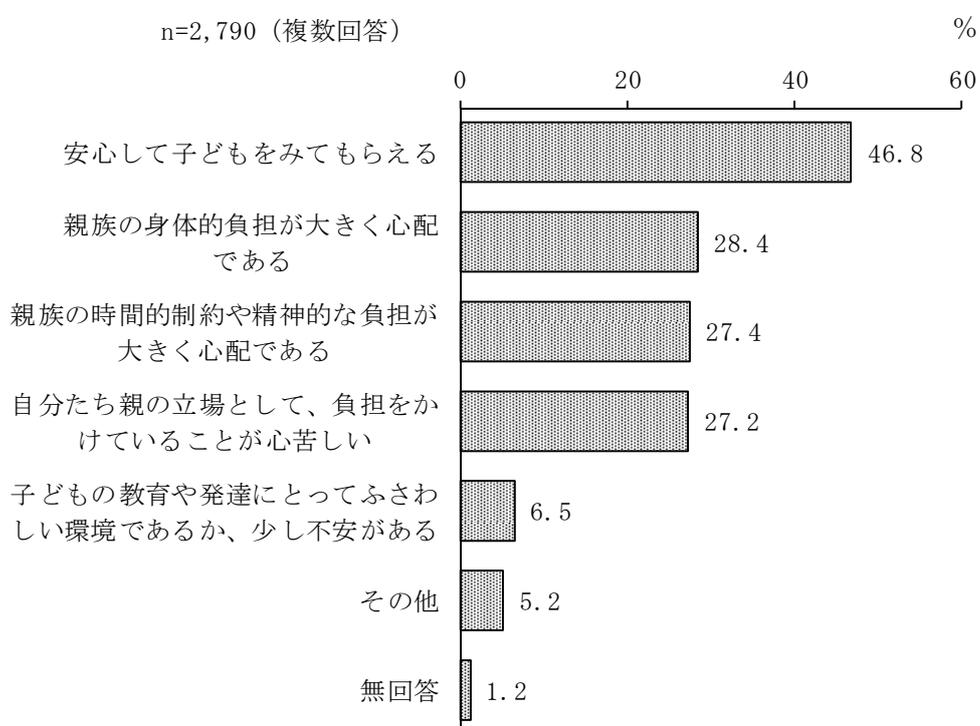


(4) 子どもをみてもらえる親族の負担等

※問 11 で「1. 日常的に親族にみてもらえる」「2. 緊急時もしくは用事の際には親族にみてもらえる」に○をつけた方にうかがいました。

問 11-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が最も多く、46.8%となっています。次いで「親族の身体的負担が大きく心配である」が28.4%、「親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が27.4%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が27.2%と続いています。

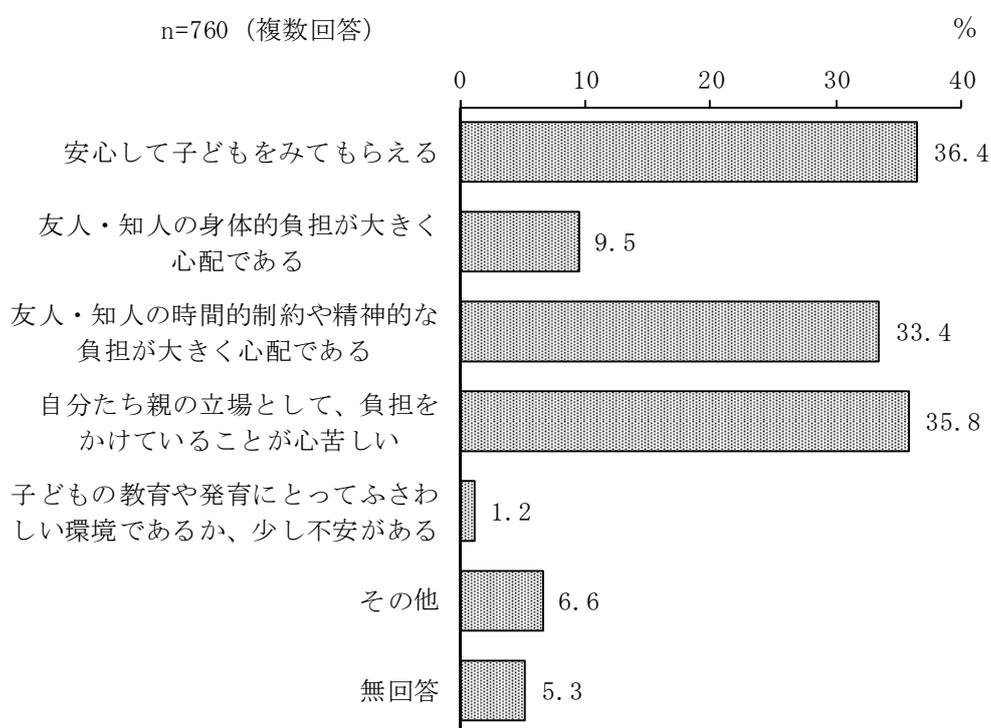


(5) 子どもをみてもらえる友人・知人の負担等

※問11で「3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方にうかがいました。

問11-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

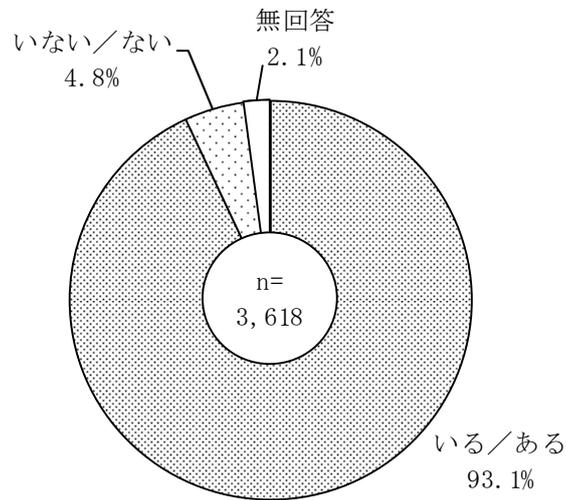
「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が最も多く、36.4%となっています。次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が35.8%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が33.4%と続いています。



(6) 気軽に相談できる人や場所の有無

問12 子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

「いる／ある」が93.1%、「いない／ない」が4.8%となっています。

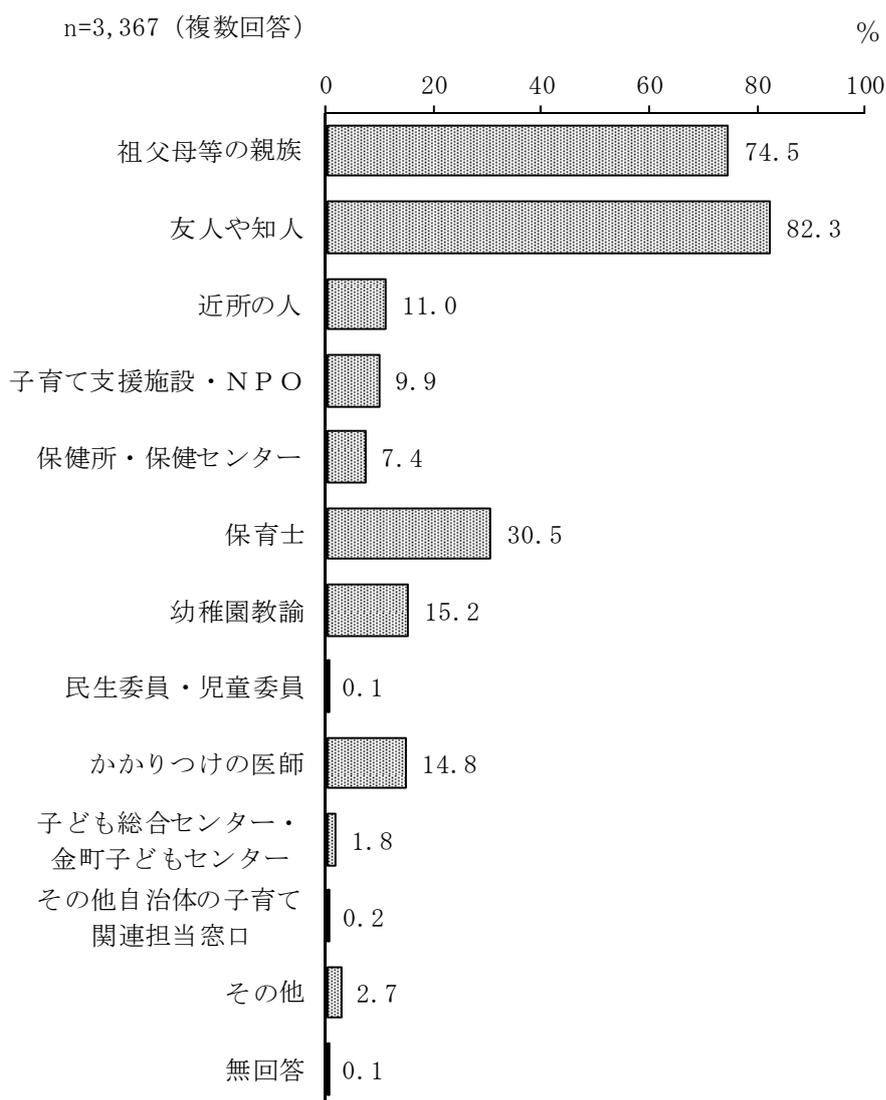


(7) 気軽に相談できる人や機関

※問12で「1.いる/ある」に○をつけた方にうかがいました。

問12-1 子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人や知人」が最も多く、82.3%となっています。次いで「祖父母等の親族」が74.5%、「保育士」が30.5%、「幼稚園教諭」が15.2%、「かかりつけの医師」が14.8%と続いています。



(8) 子育てをする上で必要な支援

問13 子育てをする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

1,176名が意見を寄せました。主なご意見を掲載します。

- ・深夜など緊急の用事で子供を見れない時に、子供を預けられる場所があれば良い。子供と病院などに連れていかなくてはいけない場合、天候や遠い場所（病院）へ連れて行かなくてはいけない場合に、交通費の補助や、送迎システムのような物があれば良いなあ…と思う。（車の運転ができない為、自転車に子供を前後に乗せ雨などの場合は辛い為。）」
- ・親だけでなく地域全体で子育てができればと思います。今は母への負担が大きすぎる上に経済的にも厳しく子育てと仕事を両立しなければならないという人がすごく多いです。なのに保育園に入れるか分からないという不安もあり、親だけで一人で育てるにはとても厳しいです。例えばお年寄りの方を少したよれたり、相談できたりすれば少し気持ちも楽になるような気もします。少子高齢化なので老人ホームと保育園を同じ場所に作るなど、親や先生以外にも子育てにかかわってもらえる人を増やす環境を作ってもらえると子供も沢山のことを学べ吸収できると思います。
- ・家庭訪問の機会を増やす（特に祖父母がいない家庭において。1才未満の時期／就学前には学校情報がそれほど提供されてるとは言いがたいと思う。
- ・食事の時だけ、ちょっと買い物の時だけ、1～2時間見てくれる人がいたらいいなと思います（低料金で）。
- ・近所の方に自分の子供を認識してもらい、見守ってもらえると嬉しい。子育てをしながら短時間でも働ける場所があると助かる。
- ・(夜間) 子供が病気やケガ等で病院に行く時に症状からどの様な処置をしておけば良いのかをすぐに解答してくれるTEL対応があると良い。また、夜間診療の当番医は小児科にはとても専門的ではないDrがなっている事が多いのであってにならないのでどうにか対処してほしい。
- ・直接的なサービスではなく、子育てしている人が集うことができる場所が身近にあるといい。児童館はとてもよくなってきているので、多くの人が利用しやすいように整備してほしい。
- ・自分が突然入院した時、保育園にあずけていない子をすみやかに見てくれる（手続きが簡単）方法があるといいなと、実際手術をすることになって切実に思いました。現在、事前に登録を前もってしないとできないとか。それも交通に不便な駅から遠いサポートセンターは不便で、登録しようとしてもにの足をふんでしまい、結局手続きしてません。妊娠してから行くのはきつい。（会社もそんなに休めない）生まれてからも忙しくてそんなことできない。電話や各保健所で申し込めると助かります。
- ・①限りなく白に近いグレーゾーンの発達の遅れをきちんと診断していただける施設がほしい。部屋でジャンプしたりするぐらいでは見極めが難しい遅れのケアをしたい。②急に体調不良になった時子どもを見てもらえると安心です。
- ・母親のリフレッシュ等に娘の通っている保育園に有る一時保育はとても良いシステムだと私は思う。HPでもっとくわしくどのような物かわかりやすくするのもいいかも。
- ・信頼できる関係ができた中で相談したい事ってあると思います。予約して、指名できてお話できるような施設があるといいなと思います。例えば児童館や子育てひろばで行って頂けるとうれしいのですが。

4. 保護者のはたらき方について

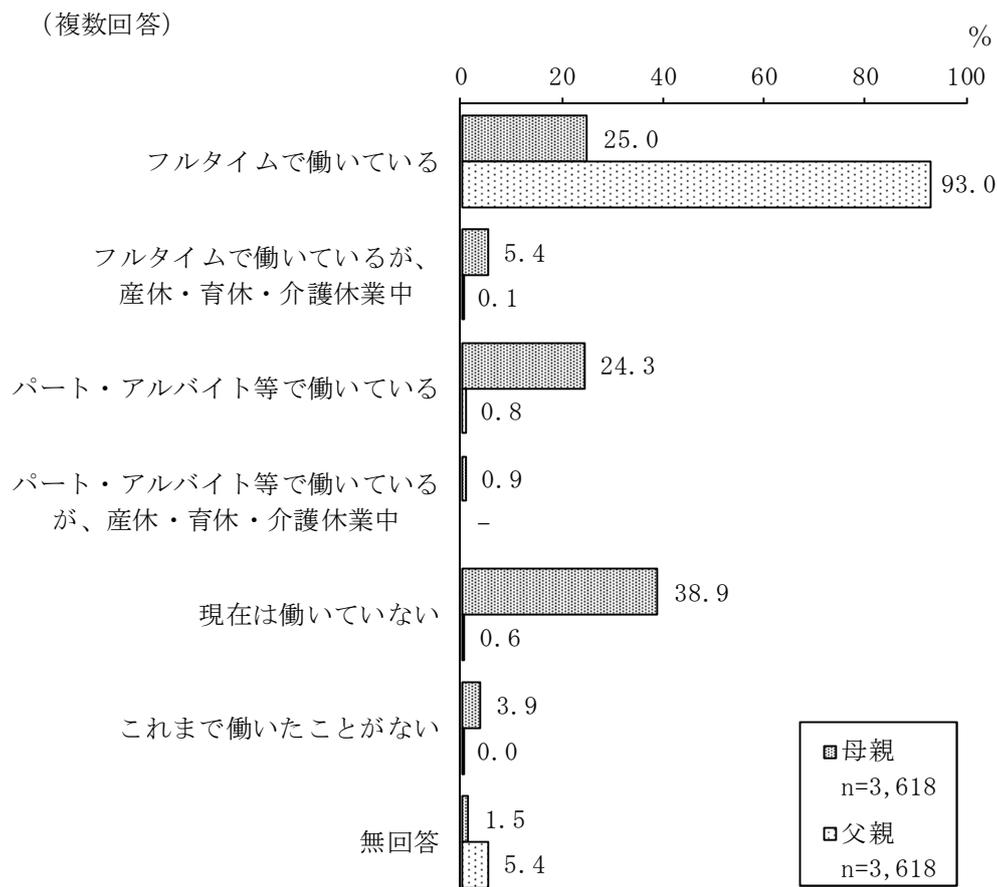
(1) 保護者の就労状況

①就労状況

問 14 お子さんの保護者の現在のはたらき方について（自営業、家族従事者含む）うかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

母親では「以前は就労していたが、現在は働いていない」が最も多く、38.9%となっています。次いで「フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が25.0%、「パート・アルバイト等で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が24.3%と続いています。

父親では「フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、93.0%となっています。次いで「パート・アルバイト等で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が0.8%と続いています。



②就労日数・就労時間

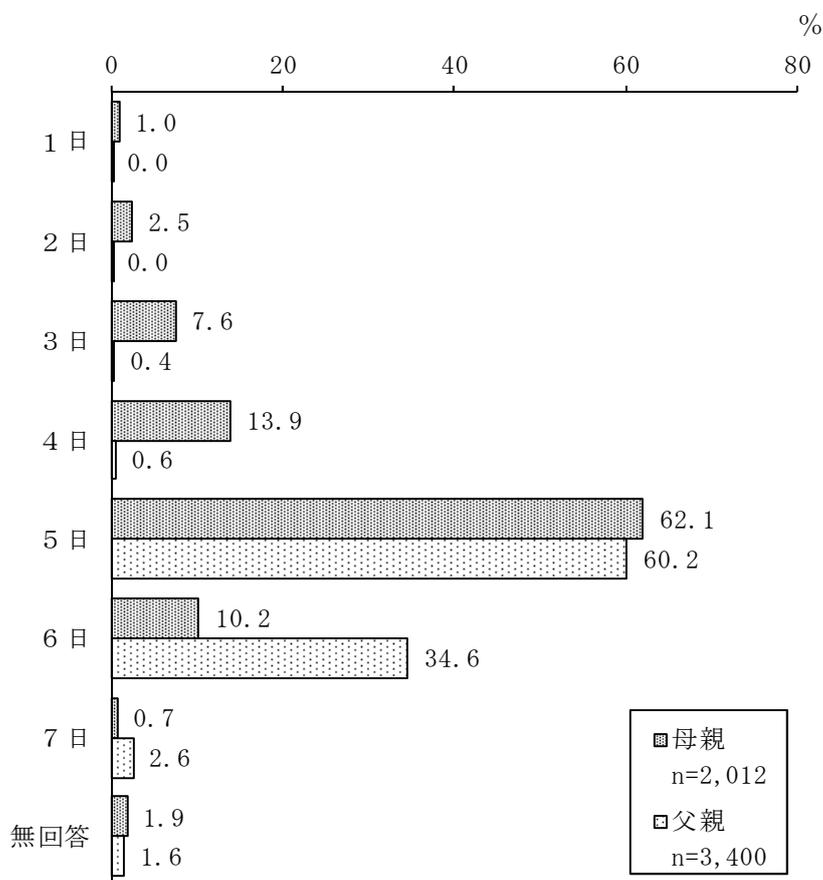
※問14で「1」から「4」(働いている)に○をつけた方にうかがいました。

問14-1 1週当たりの働く日数、1日当たりの勤務時間(残業時間を含む)をお答えください。働く日数や勤務時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について、数字でご記入ください。なお、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

【1週当たりの就労日数】

母親では「5日」が最も多く、62.1%となっています。次いで「4日」が13.9%、「6日」が10.2%と続いています。

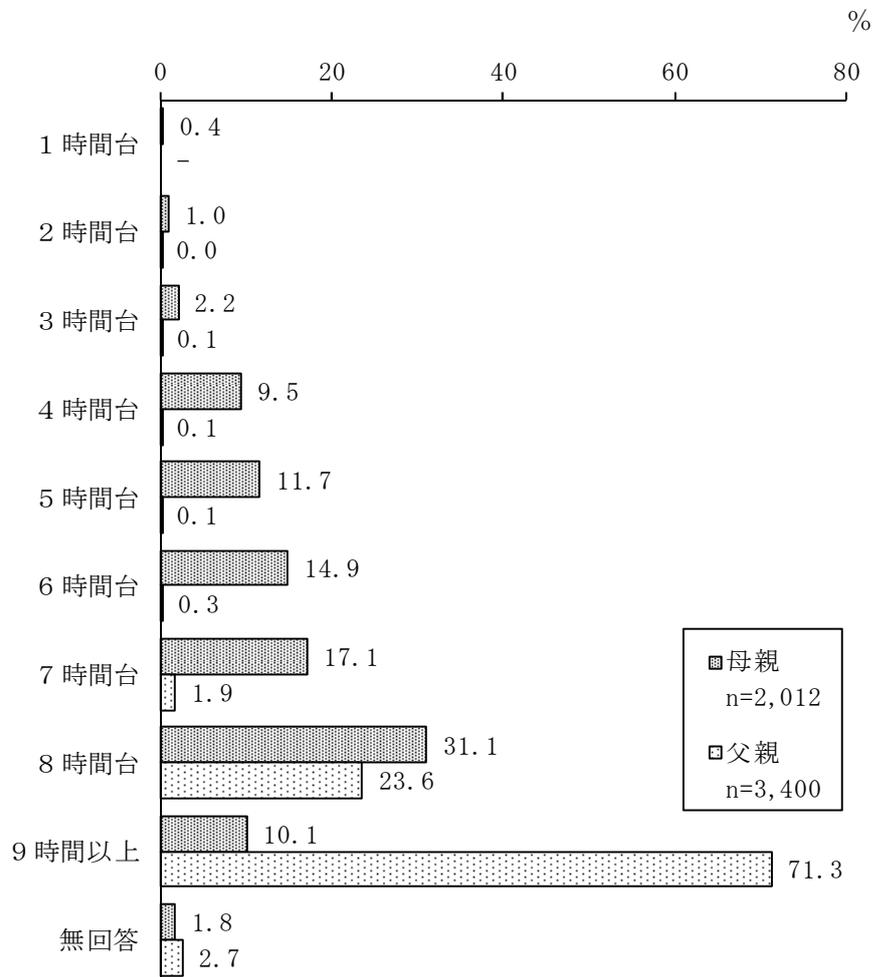
父親では「5日」が最も多く、60.2%となっています。次いで「6日」が34.6%と続いています。



【1日当たりの就労時間】

母親では「8時間台」が最も多く、31.1%となっています。次いで「7時間台」が17.1%、「6時間台」が14.9%、「5時間台」が11.7%、「9時間以上」が10.1%と続いています。

父親では「9時間以上」が最も多く、71.3%となっています。次いで「8時間台」が23.6%と続いています。



③家を出る時間と帰宅時間

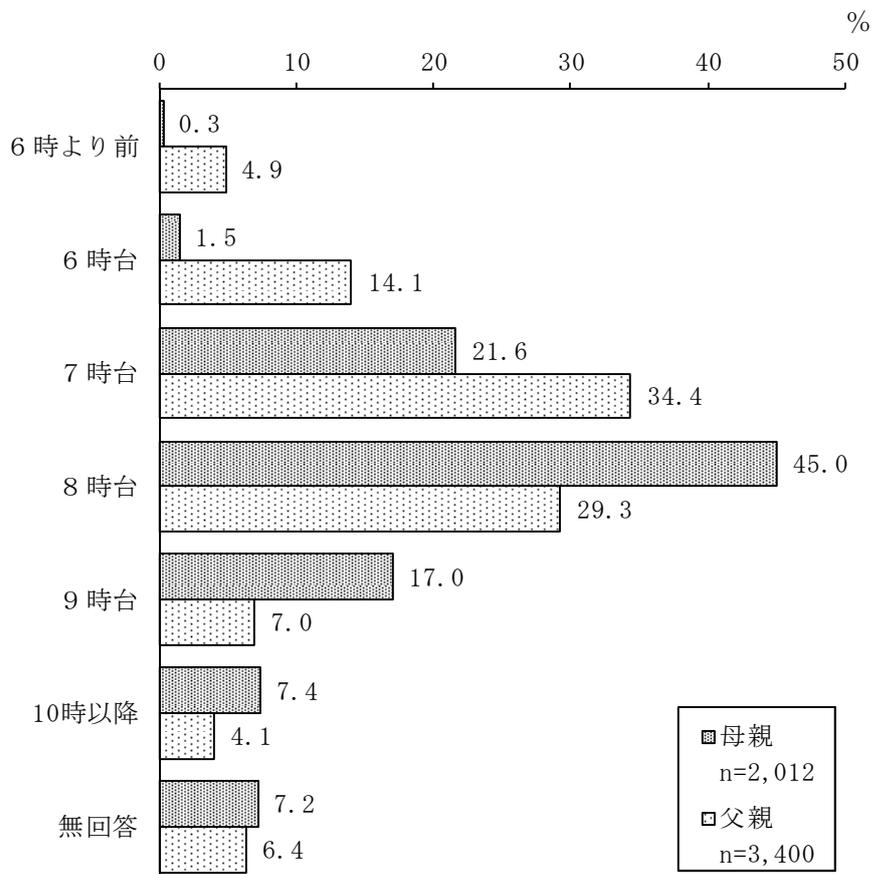
※問14で「1」から「4」(働いている)に○をつけた方にうかがいました。

問14-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。

【家を出る時間】

母親では「8時台」が最も多く、45.0%となっています。次いで「7時台」が21.6%、「9時台」が17.0%と続いています。

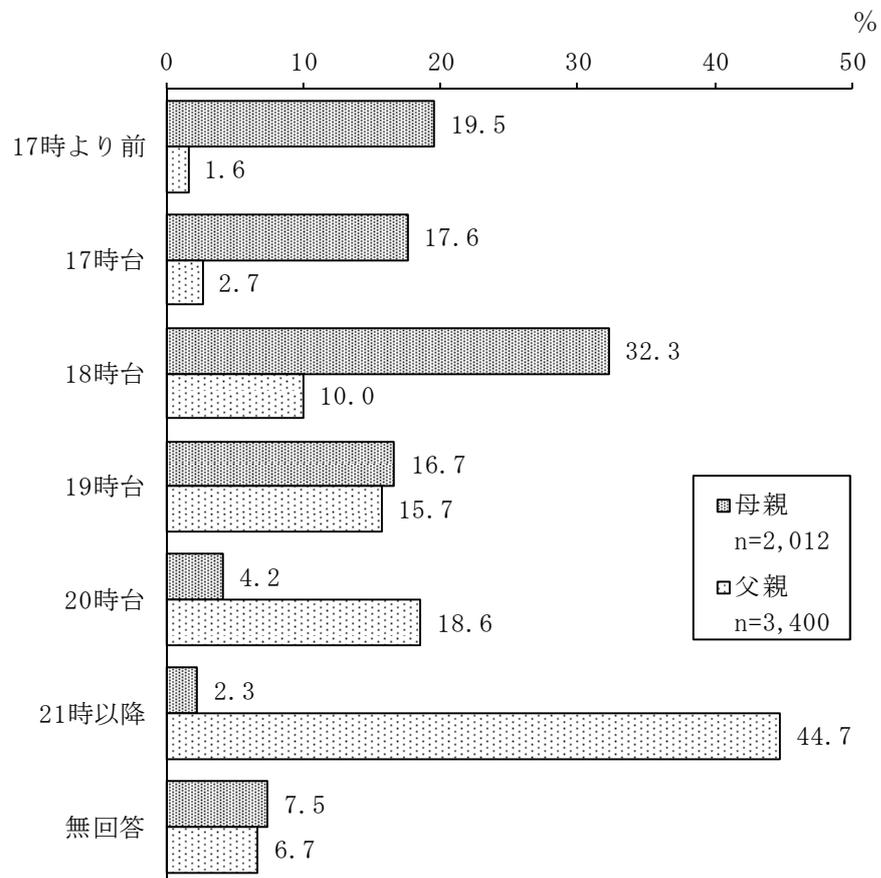
父親では「7時台」が最も多く、34.4%となっています。次いで「8時台」が29.3%、「6時台」が14.1%と続いています。



【帰宅時間】

母親では「18 時台」が最も多く、32.3%となっています。次いで「17 時より前」が 19.5%、「17 時台」が 17.6%、「19 時台」が 16.7%と続いています。

父親では「21 時以降」が最も多く、44.7%となっています。次いで「20 時台」が 18.6%、「19 時台」が 15.7%、「18 時台」が 10.0%と続いています。



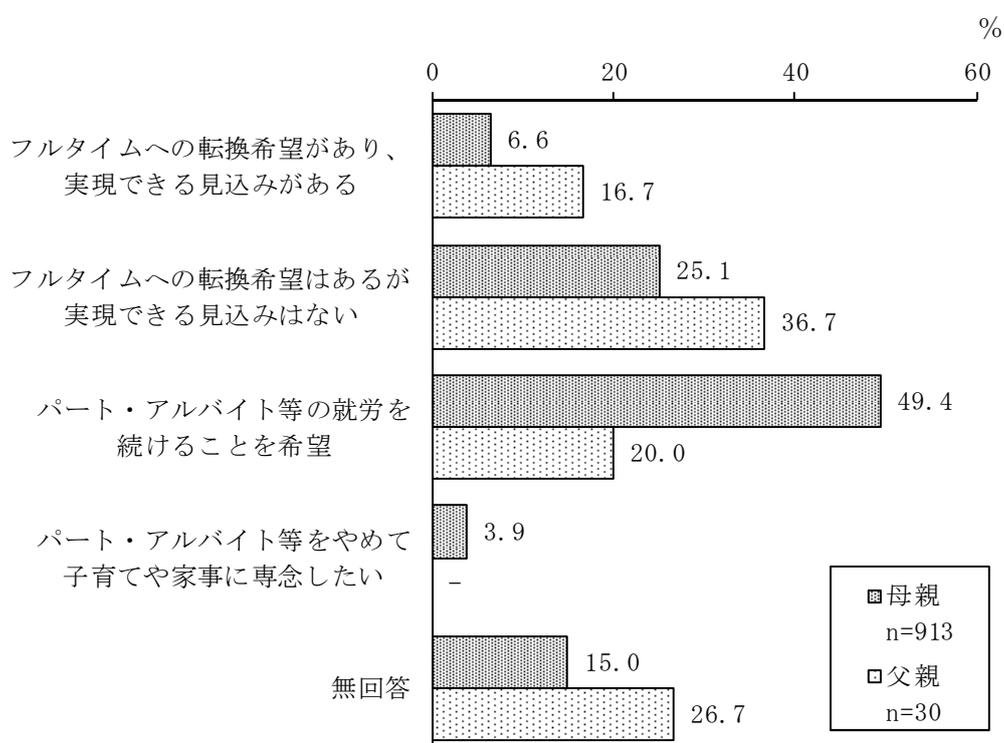
(2) フルタイムへの転換希望

※問14で「3. パート・アルバイト等で働いており、育休・介護休業中ではない」「4. パート・アルバイト等で働いているが、育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいました。

問15 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親では「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が最も多く、49.4%となっています。次いで「フルタイムへの転換希望はあるが実現できる見込みはない」が25.1%と続いています。

父親では「フルタイムへの転換希望はあるが実現できる見込みはない」が最も多く、36.7%となっています。次いで「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が20.0%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が16.7%と続いています。



(3) 就労希望

※問14で「5. 以前は就労していたが、現在は働いていない」「6. これまで働いたことがない」に○をつけた方にうかがいました。

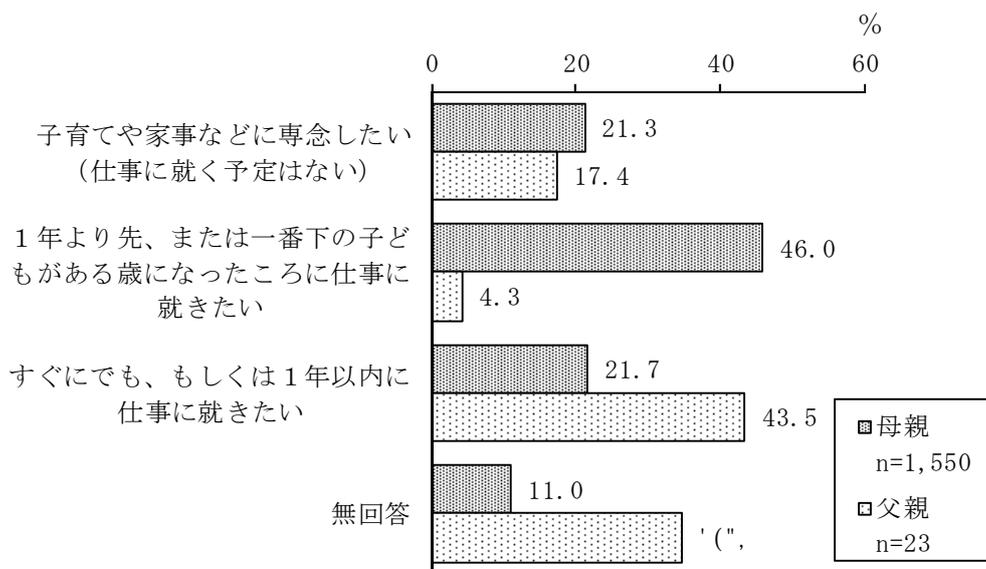
問16 仕事に就きたいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、日数・時間に数字をご記入ください。

①就労希望

母親では「1年より先、または一番下の子どもがある歳になったころに仕事に就きたい」が最も多く、46.0%となっています。次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に仕事に就きたい」が21.7%、「子育てや家事などに専念したい（仕事に就く予定はない）」が21.3%と続いています。

父親では「すぐにでも、もしくは1年以内に仕事に就きたい」が最も多く、43.5%（23人中10人）となっています。次いで「子育てや家事などに専念したい（仕事に就く予定はない）」が17.4%（23人中4人）と続いています。

※父親の結果については、回答者が少数であり、参考値と位置づける必要があります。



【一番下の子どもが何歳になったところに仕事に就きたい】

※「1年より先、または一番下の子どもがある年齢になったところに仕事に就きたい」に○をつけた方にうかがいました。

母親では「7歳」が最も多く、26.4%となっています。次いで「6歳」が16.4%、「3歳」が15.0%、「4歳」が10.4%と続いています。

父親では「5歳」が100.0%（1人中1人）でした。

※父親の結果については、回答者が少数であり、参考値と位置づける必要があります。

年齢	母親 (%)	父親 (%)
1歳	2.0	-
2歳	2.4	-
3歳	15.0	-
4歳	10.4	-
5歳	2.4	100.0
6歳	16.4	-
7歳	26.4	-
8歳	5.6	-
9歳	1.8	-
10歳以上	9.0	-
無回答	8.7	-

24

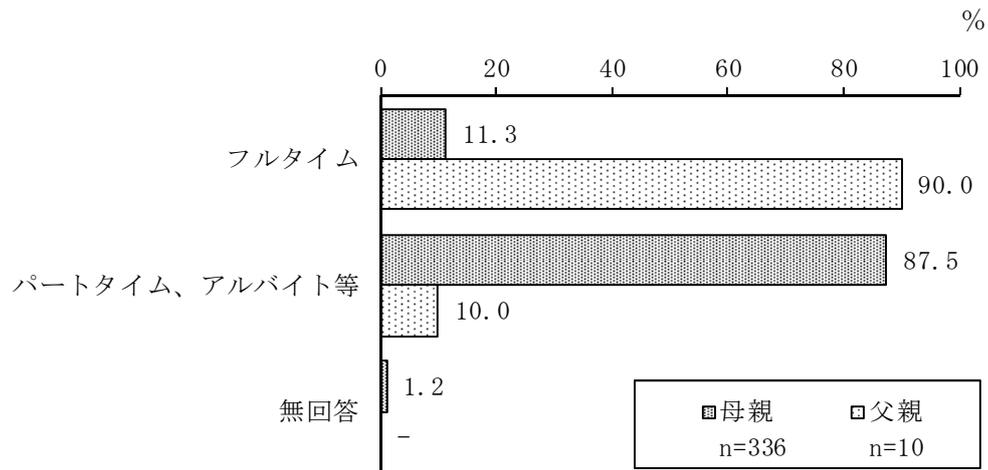
②就労形態

※「すぐにも、もしくは1年以内に仕事に就きたい」に○をつけた方にうかがいました。

母親では「パートタイム、アルバイト等」が最も多く、87.5%となっています。次いで「フルタイム」が11.3%と続いています。

父親では「フルタイム」が最も多く、(10人中9人) となっています。

※父親の結果については、回答者が少数であり、参考値と位置づける必要があります。



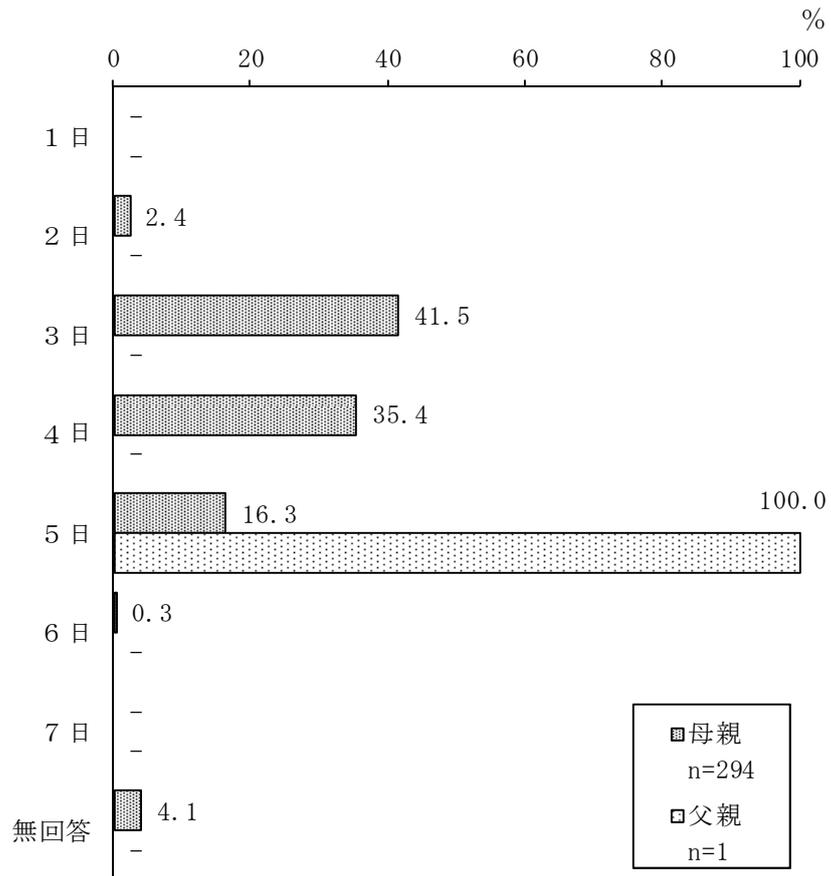
【パートタイム、アルバイト等の1週当たりの就労日数】

※「パートタイム、アルバイト等」に○をつけた方にうかがいました。

母親では「3日」が最も多く、41.5%となっています。次いで「4日」が35.4%、「5日」が16.3%と続いています。

父親では「5日」が最も多く、100%（1人中1人）となっています。

※父親の結果については、回答者が少数であり、参考値と位置づける必要があります。



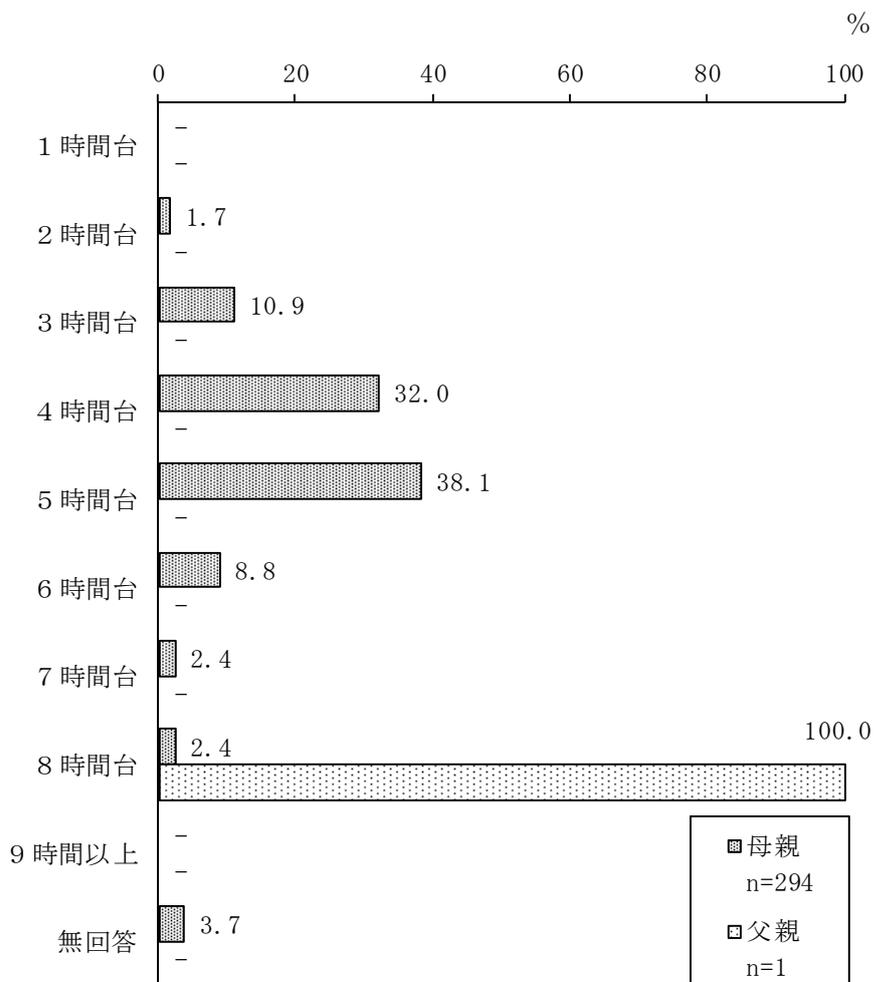
【パートタイム、アルバイト等の1日当たりの就労時間】

※「パートタイム、アルバイト等」に○をつけた方にうかがいました。

母親では「5時間台」が最も多く、38.1%となっています。次いで「4時間台」が32.0%、「3時間台」が10.9%と続いています。

父親では「8時間台」が最も多く、100%（1人中1人）となっています。

※父親の結果については、回答者が少数であり、参考値と位置づける必要があります。

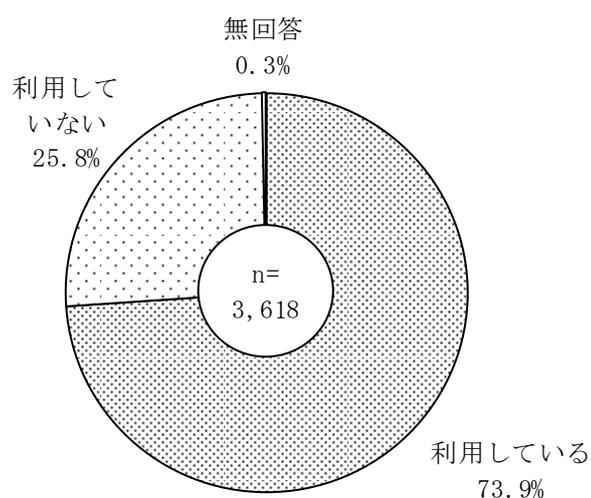


5. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(1) 利用の有無

問17 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用している」が73.9%、「利用していない」が25.8%となっています。

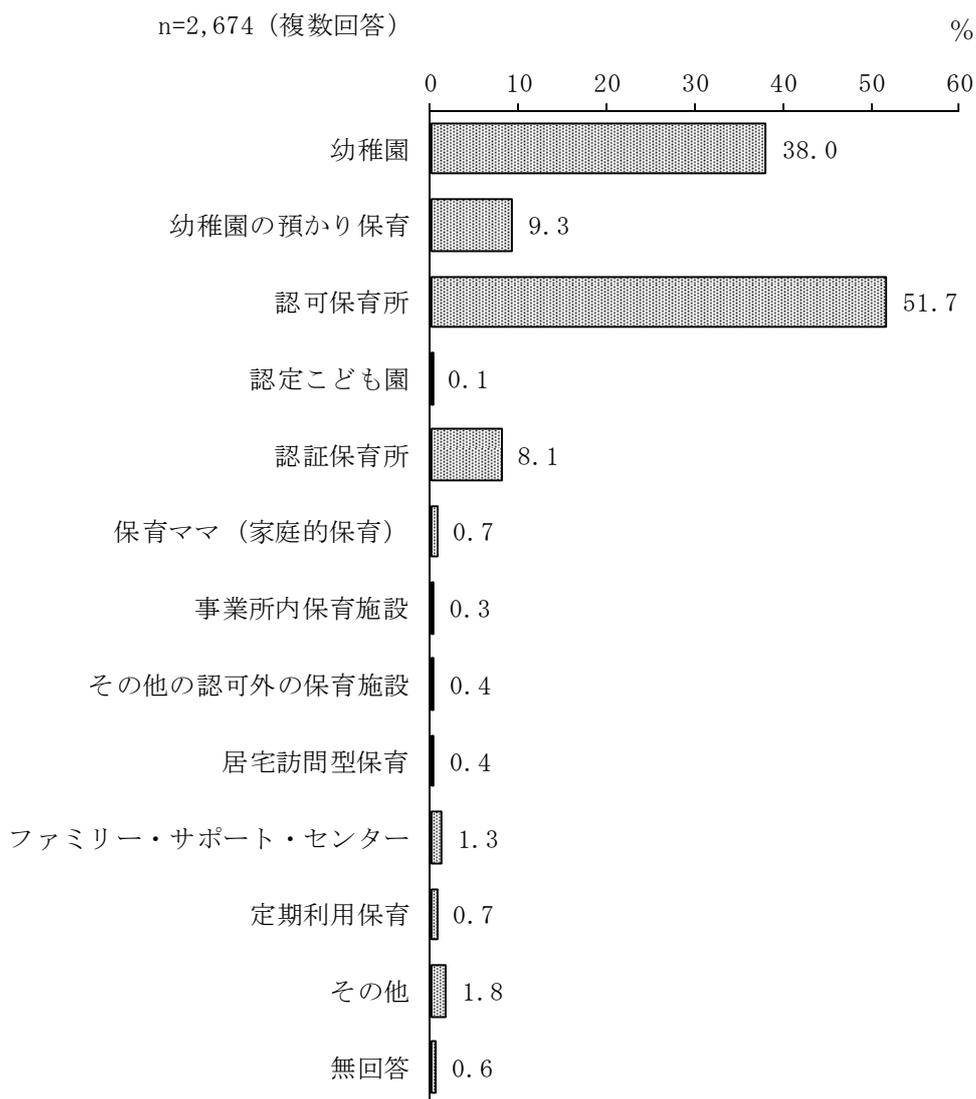


(2) 利用している事業

※問17で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいました。

問17-1 お子さんは、平日どのような事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当ではまる番号すべてに○をつけてください。

「認可保育所」が最も多く、51.7%となっています。次いで「幼稚園」が38.0%、「幼稚園の預かり保育」が9.3%、「認証保育所」が8.1%と続いています。



(3) 現在の状況と今後の利用希望

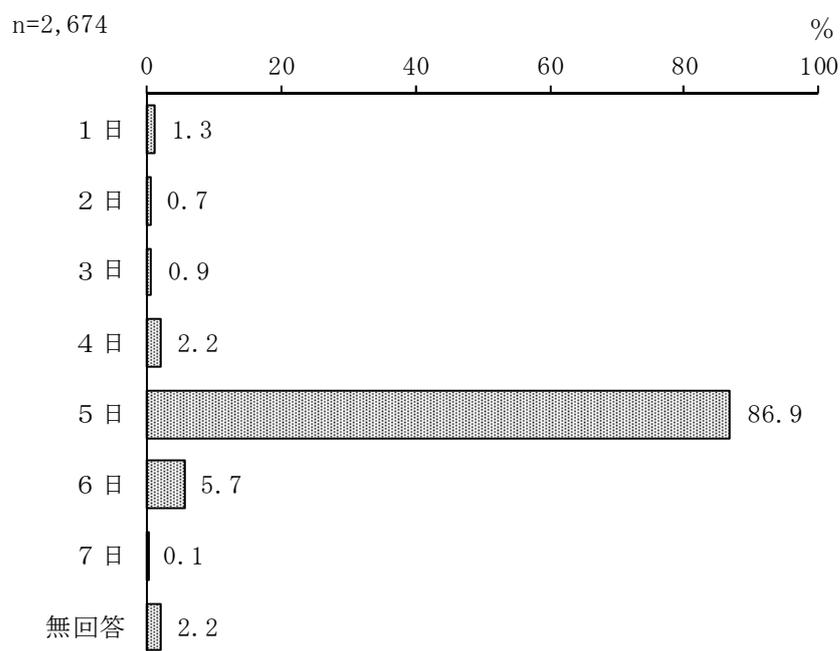
※問17で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいました。

問17-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業についてうかがいます。お子さんはふだんどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

①現在の利用状況

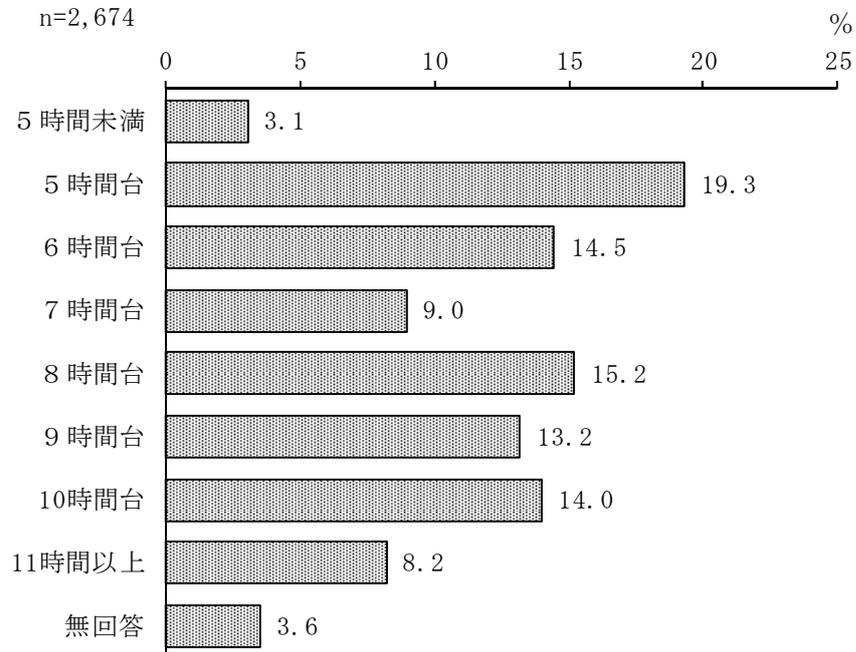
【1週当たりの利用日数】

「5日」が最も多く、86.9%となっています。次いで「6日」が5.7%と続いています。



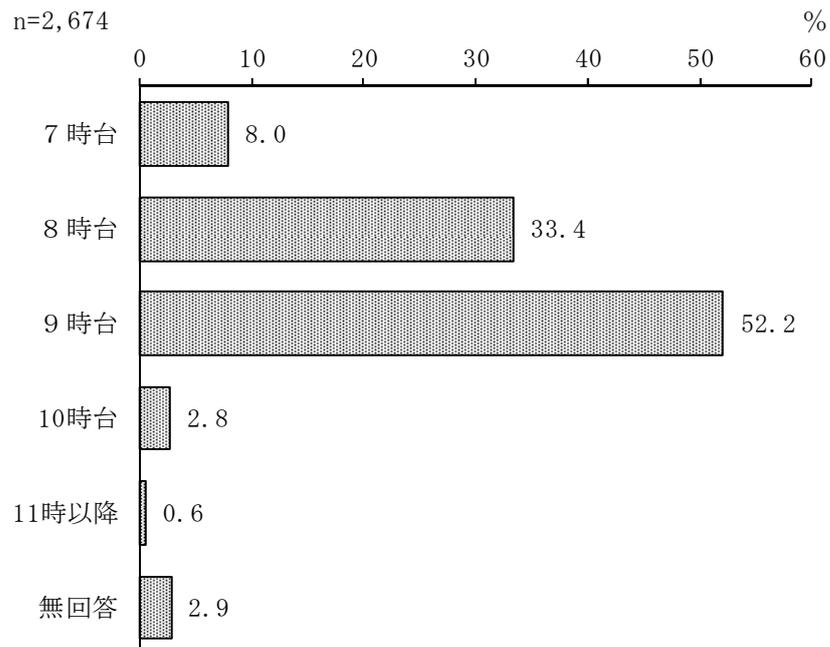
【1日当たりの利用時間】

「5時間台」が最も多く、19.3%となっています。次いで「8時間台」が15.2%、「6時間台」が14.5%、「10時間台」が14.0%、「9時間台」が13.2%と続いています。



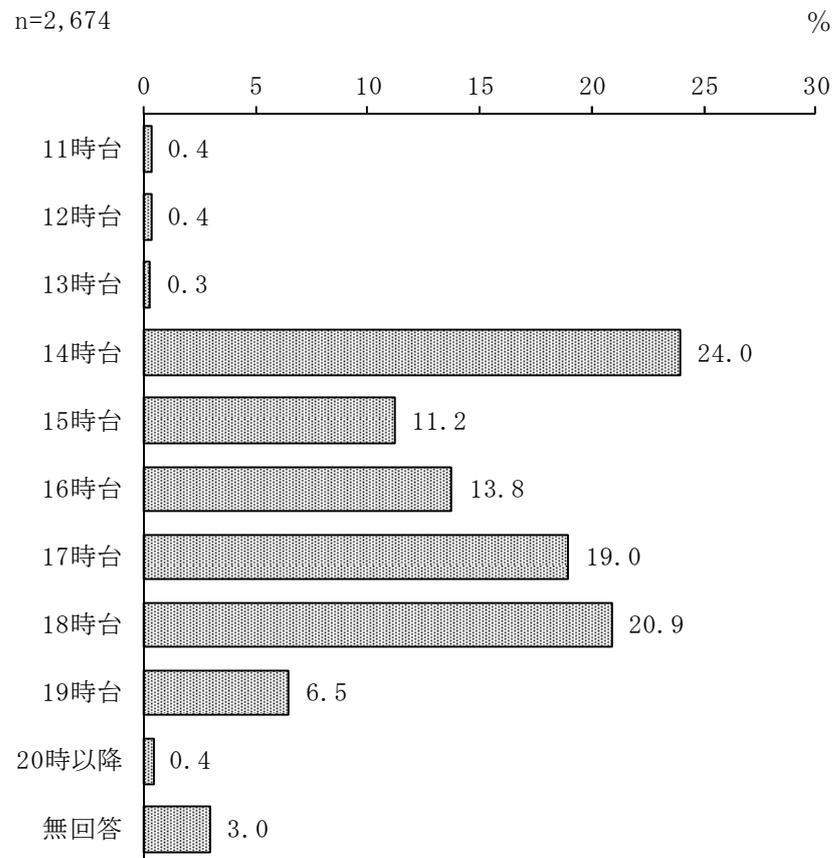
a. 利用開始時間

「9時台」が最も多く、52.2%となっています。次いで「8時台」が33.4%、「7時台」が8.0%と続いています。



b. 利用終了時間

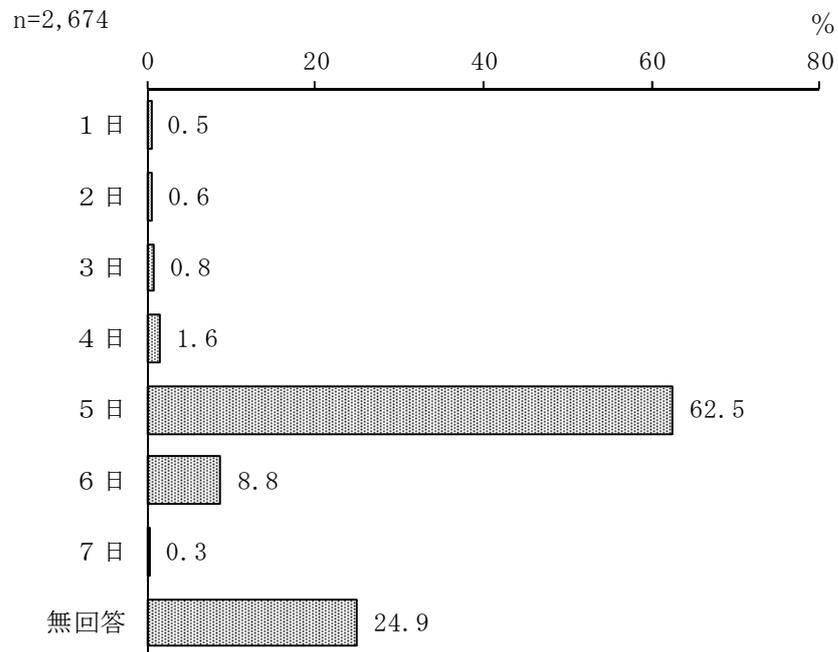
「14時台」が最も多く、24.0%となっています。次いで「18時台」が20.9%、「17時台」が19.0%、「16時台」が13.8%、「15時台」が11.2%と続いています。



②今後の利用希望

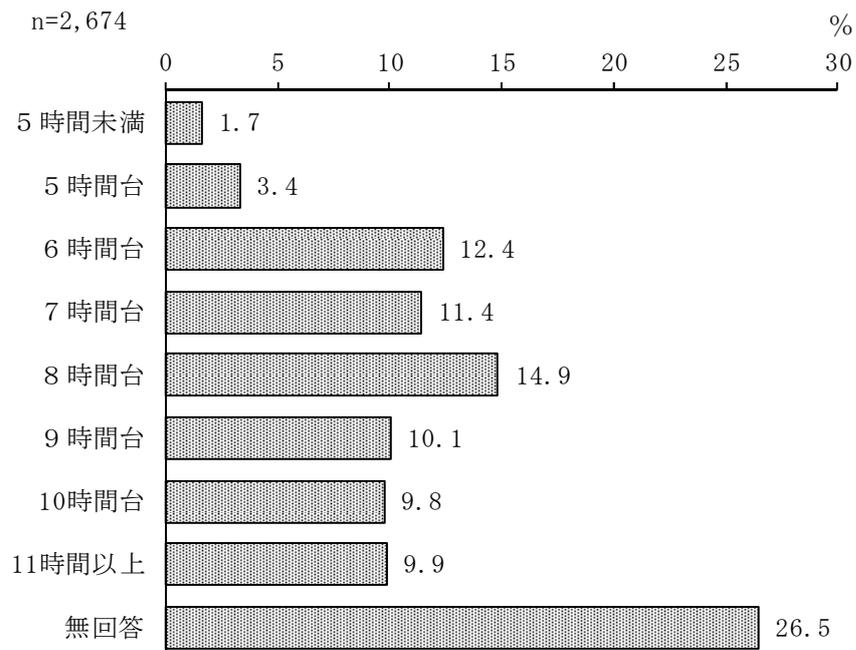
【1週当たりの利用日数】

「5日」が最も多く、62.5%となっています。次いで「6日」が8.8%と続いています。



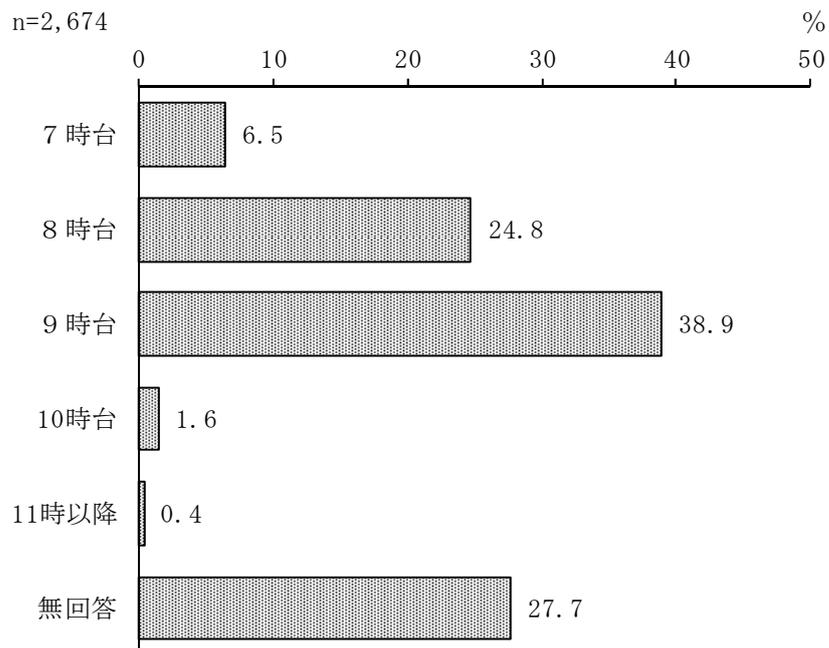
【1日当たりの利用時間】

「8時間台」が最も多く、14.9%となっています。次いで「6時間台」が12.4%、「7時間台」が11.4%、「9時間台」が10.1%と続いています。



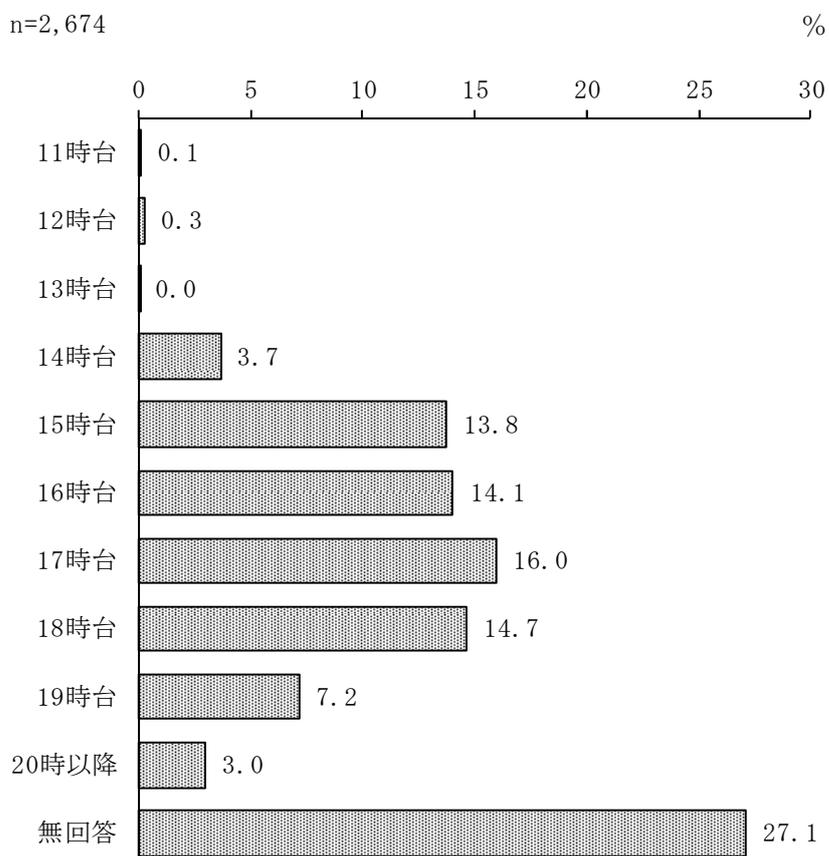
a. 利用開始時間

「9時台」が最も多く、38.9%となっています。次いで「8時台」が24.8%、「7時台」が6.5%と続いています。



b. 利用終了時間

「17時台」が最も多く、16.0%となっています。次いで「18時台」が14.7%、「16時台」が14.1%、「15時台」が13.8%と続いています。

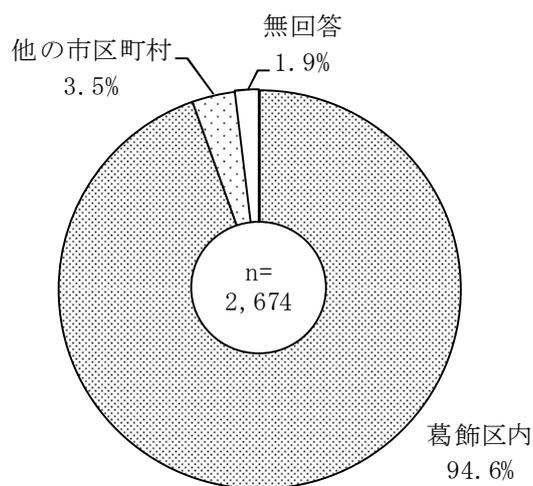


(4) 利用場所

※問 17 で「1. 利用している」に○をつけた方にかがいました。

問 17-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1. 葛飾区内」「2. 他の市区町村」のいずれかに○をつけてください。

「葛飾区内」が 94.6%、「他の市区町村」が 3.5%となっています。

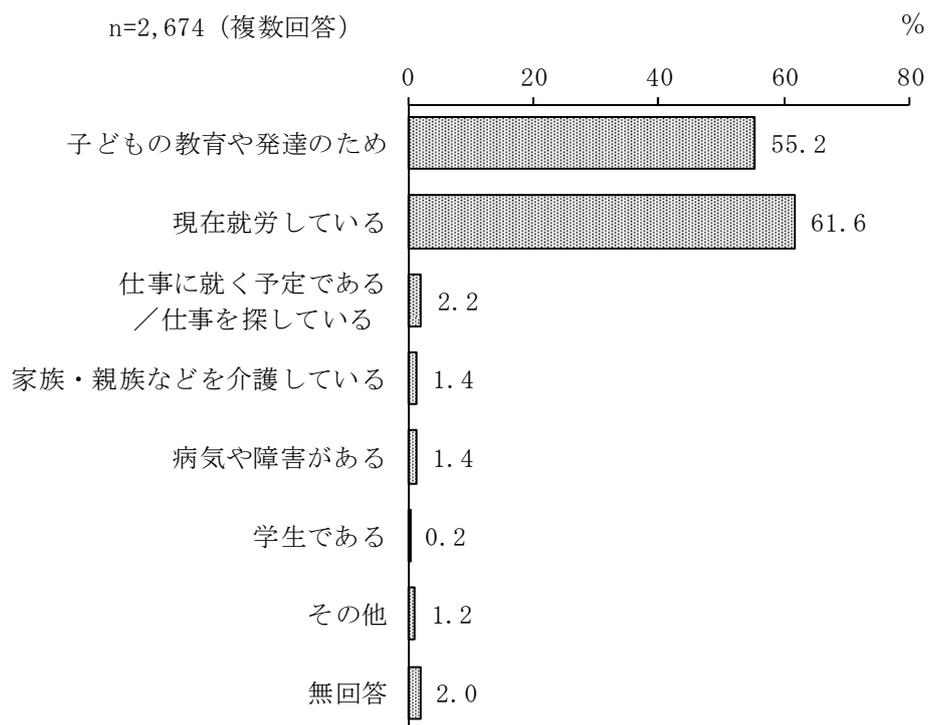


(5) 利用している理由

※問17で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいました。

問17-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育てをしている方が現在就労している」が最も多く、61.6%となっています。次いで「子どもの教育や発達のため」が55.2%と続いています。

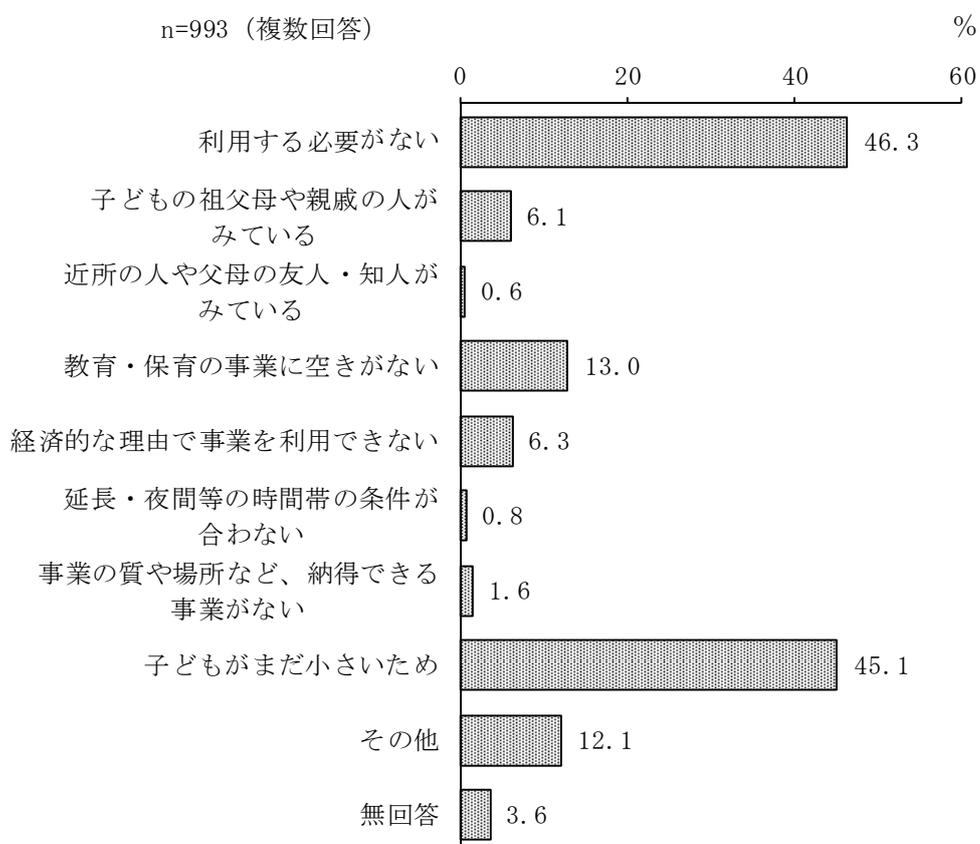


(6) 利用していない理由

※問17で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいました。

問17-5 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

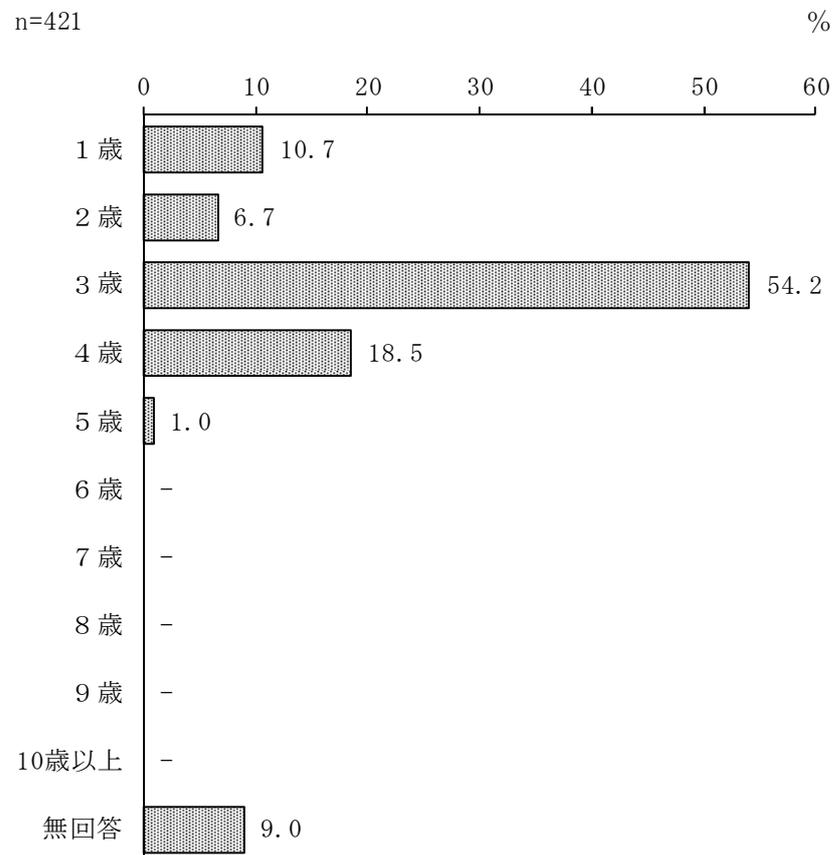
「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が仕事に就いていないなどの理由で) 利用する必要がない」が最も多く、46.3%となっています。次いで「子どもがまだ小さいため」が45.1%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」が13.0%と続いています。



【子どもが何歳くらいになったら利用したいか】

※問 17-5 で「8. 子どもがまだ小さいため」に○をつけた方にうかがいました。

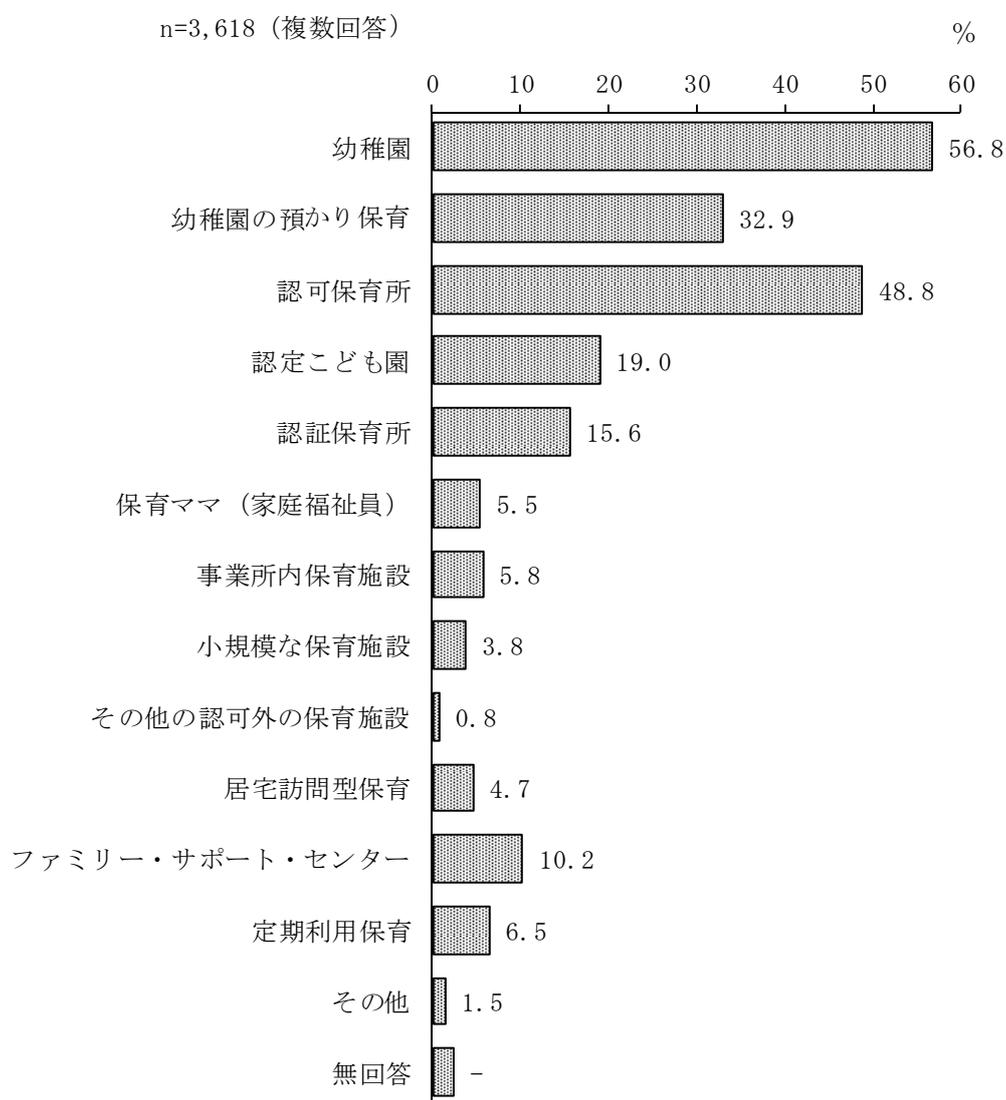
「3歳」が最も多く、54.2%となっています。次いで「4歳」が18.5%、「1歳」が10.7%と続いています。



(7) 定期的な教育・保育事業の利用希望

問 18 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

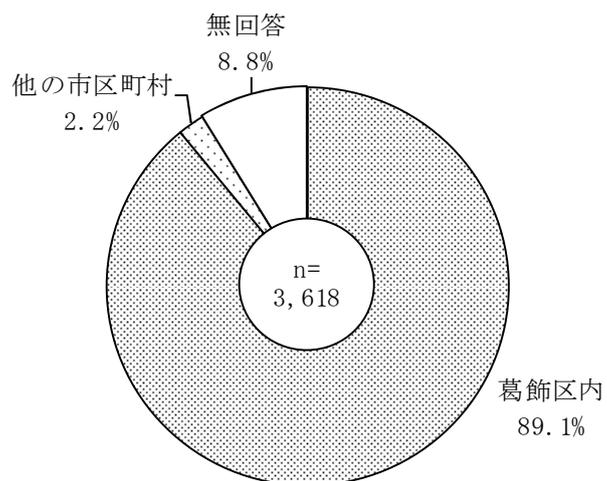
「幼稚園」が最も多く、56.8%となっています。次いで「認可保育所」が48.8%、「幼稚園の預かり保育」が32.9%、「認定こども園」が19.0%、「認証保育所」が15.6%と続いています。



(8) 定期的な教育・保育事業を利用したい場所

問 18-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1. 葛飾区内」「2. 他の市区町村」のいずれかに○をつけてください。

「葛飾区内」が89.1%、「他の市区町村」が2.2%となっています。



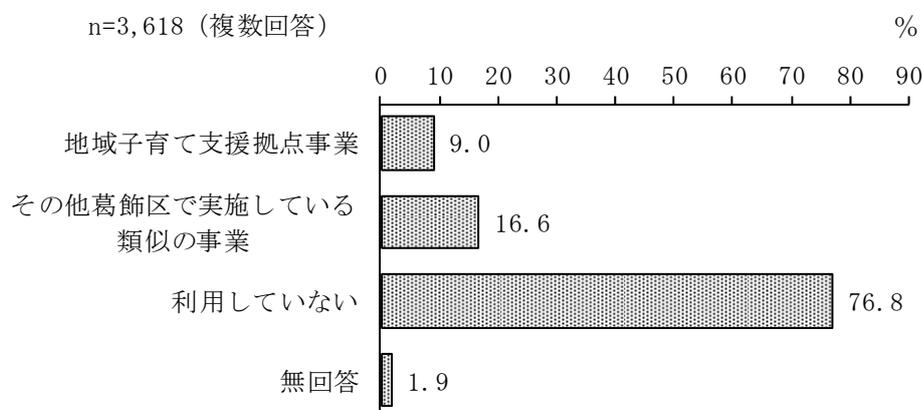
6. 地域の子育て支援事業(子育てひろば)の利用状況について

(1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

問19 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育てひろば」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

①利用状況

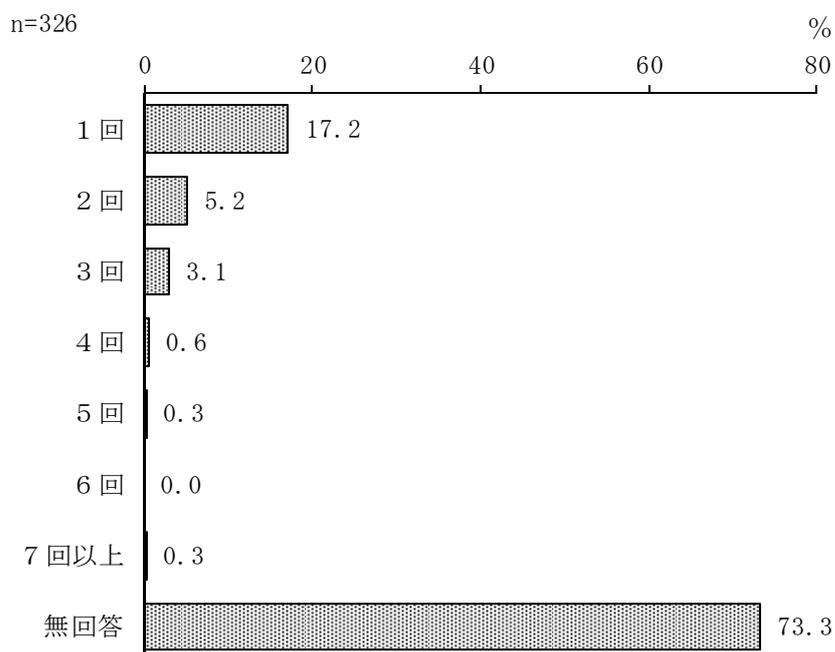
「利用していない」が最も多く、76.8%となっています。次いで「その他葛飾区で実施している類似の事業」が16.6%、「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」が9.0%と続いています。



②地域子育て支援拠点事業

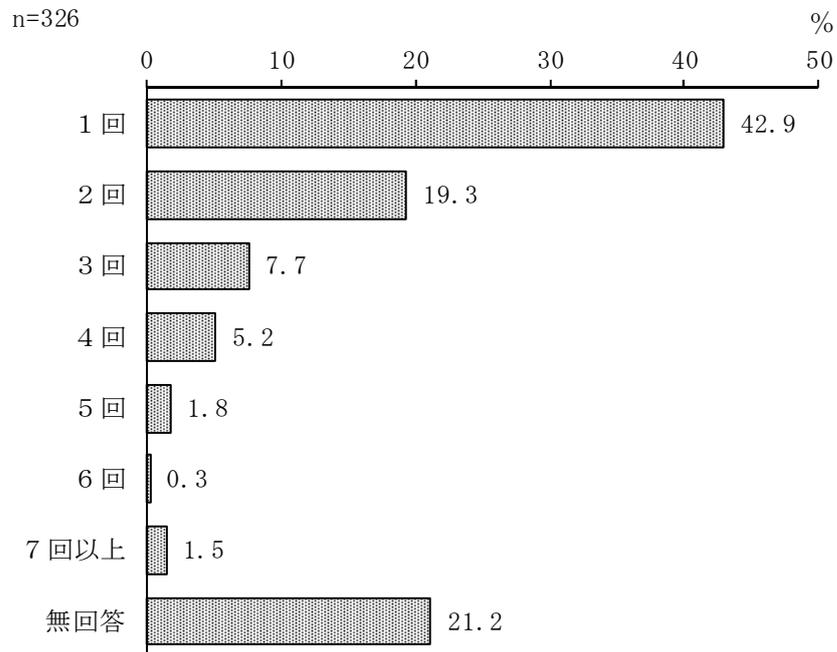
【1週当たりの利用回数】

「1回」が最も多く、17.2%となっています。次いで「2回」が5.2%、「3回」が3.1%と続いています。



【1ヶ月当たりの利用回数】

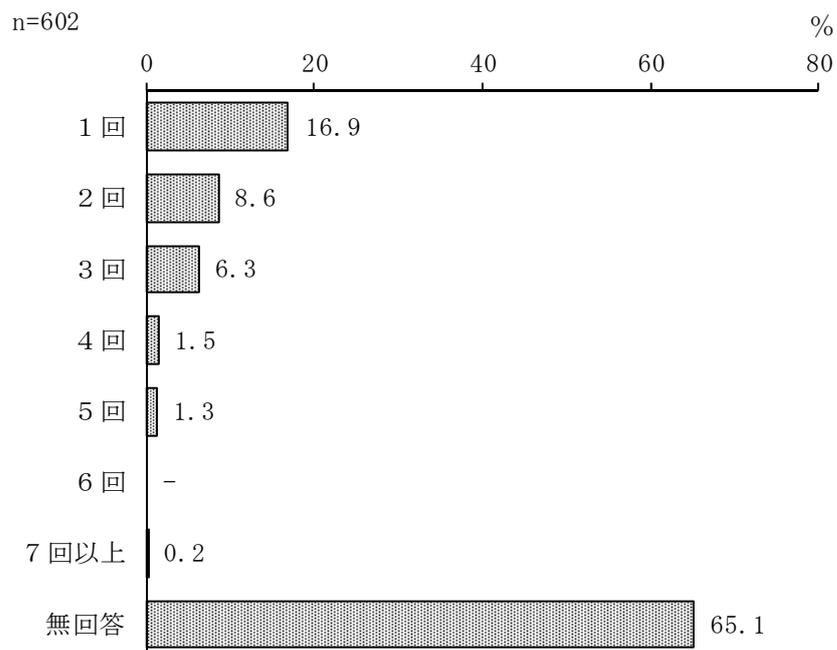
「1回」が最も多く、42.9%となっています。次いで「2回」が19.3%、「3回」が7.7%、「4回」が5.2%と続いています。



③その他葛飾区で実施している類似の事業

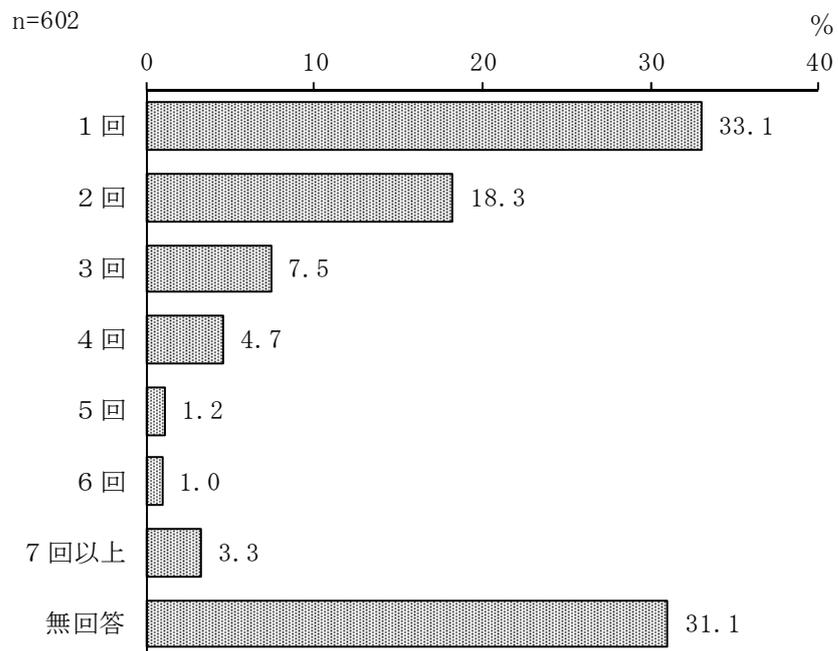
【1週当たりの利用回数】

「1回」が最も多く、16.9%となっています。次いで「2回」が8.6%、「3回」が6.3%と続いています。



【1ヶ月当たりの利用回数】

「1回」が最も多く、33.1%となっています。次いで「2回」が18.3%、「3回」が7.5%と続いています。

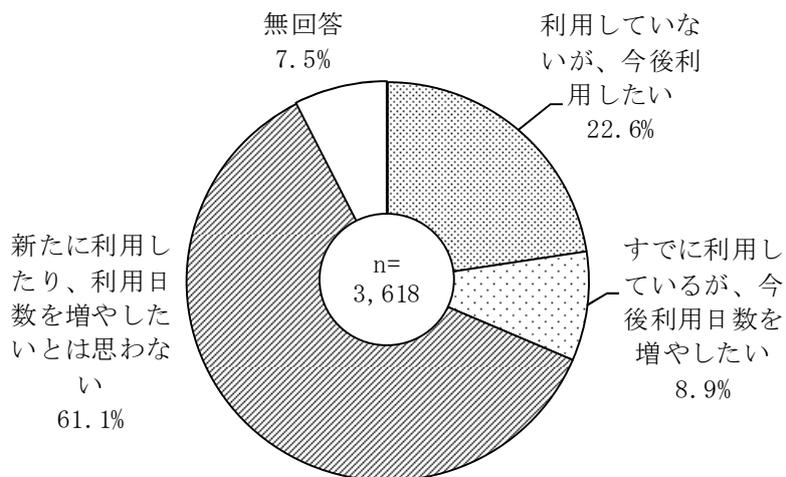


(2) 地域子育て支援拠点事業の利用意向

問 20 問 19 のような地域子育て支援拠点事業（子育てひろば）について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

①利用意向

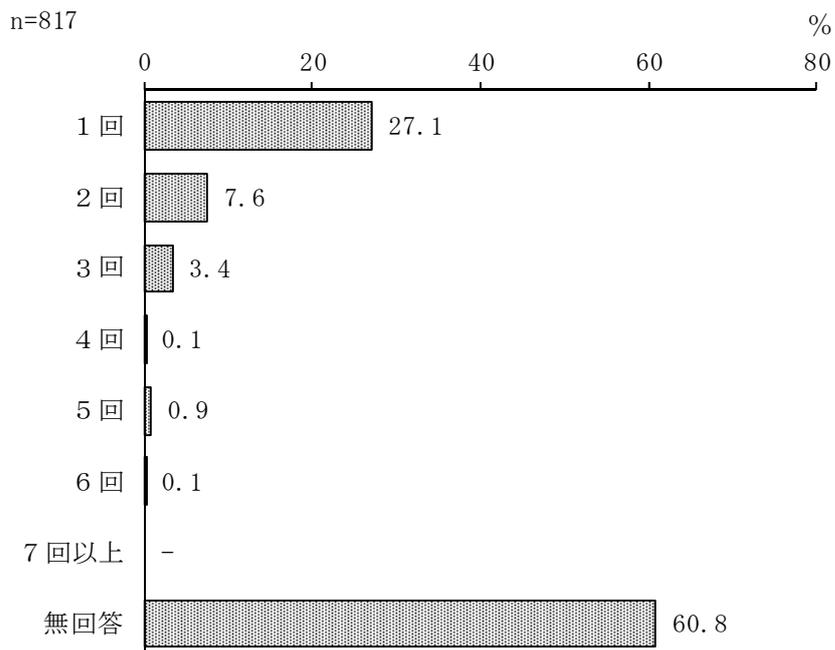
「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が最も多く、61.1%となっています。次いで「利用していないが、今後利用したい」が 22.6%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 8.9%と続いています。



②今後利用したい回数

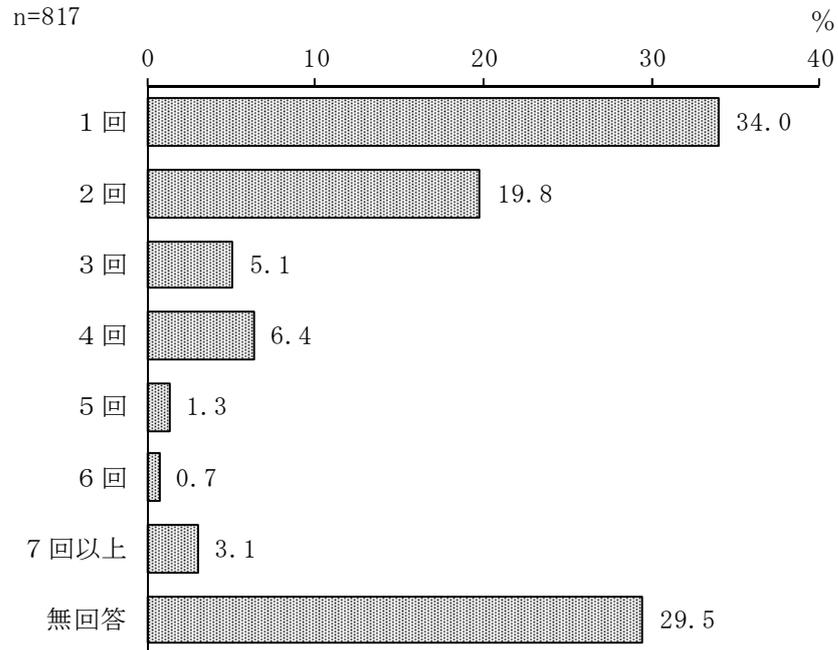
【1週当たりの利用回数】

「1回」が最も多く、27.1%となっています。次いで「2回」が 7.6%、「3回」が 3.4%と続いています。



【1ヶ月当たりの利用回数】

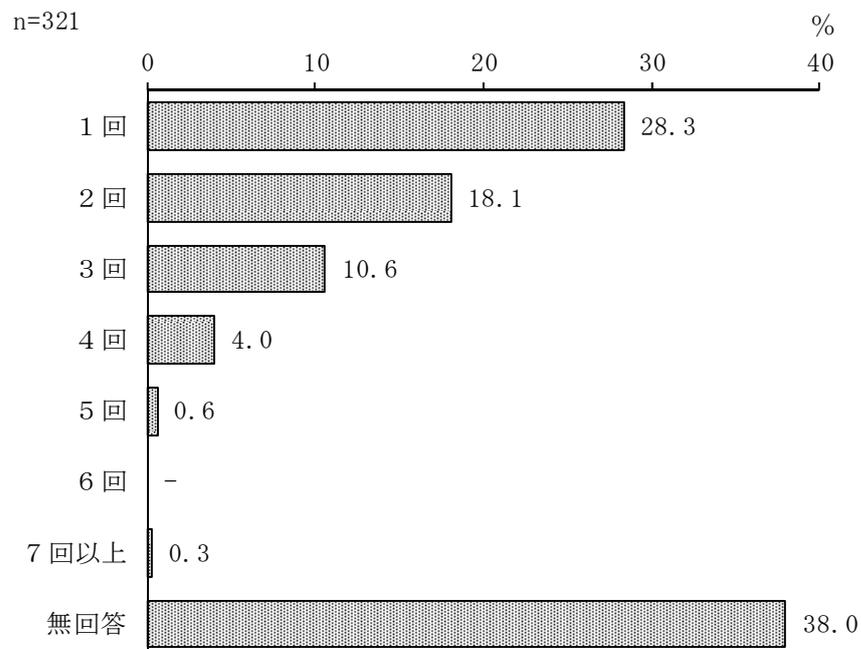
「1回」が最も多く、34.0%となっています。次いで「2回」が19.8%、「4回」が6.4%、「3回」が5.1%と続いています。



③利用日数を増やしたい回数

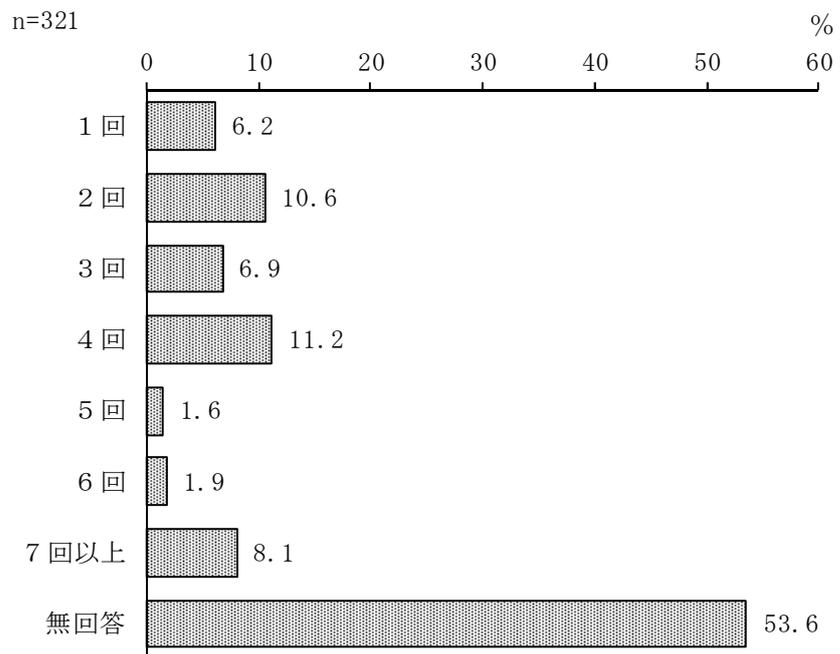
【1週当たりの利用回数】

「1回」が最も多く、28.3%となっています。次いで「2回」が18.1%、「3回」が10.6%と続いています。



【1ヶ月当たりの利用回数】

「4回」が最も多く、11.2%となっています。次いで「2回」が10.6%、「7回以上」が8.1%と続いています。

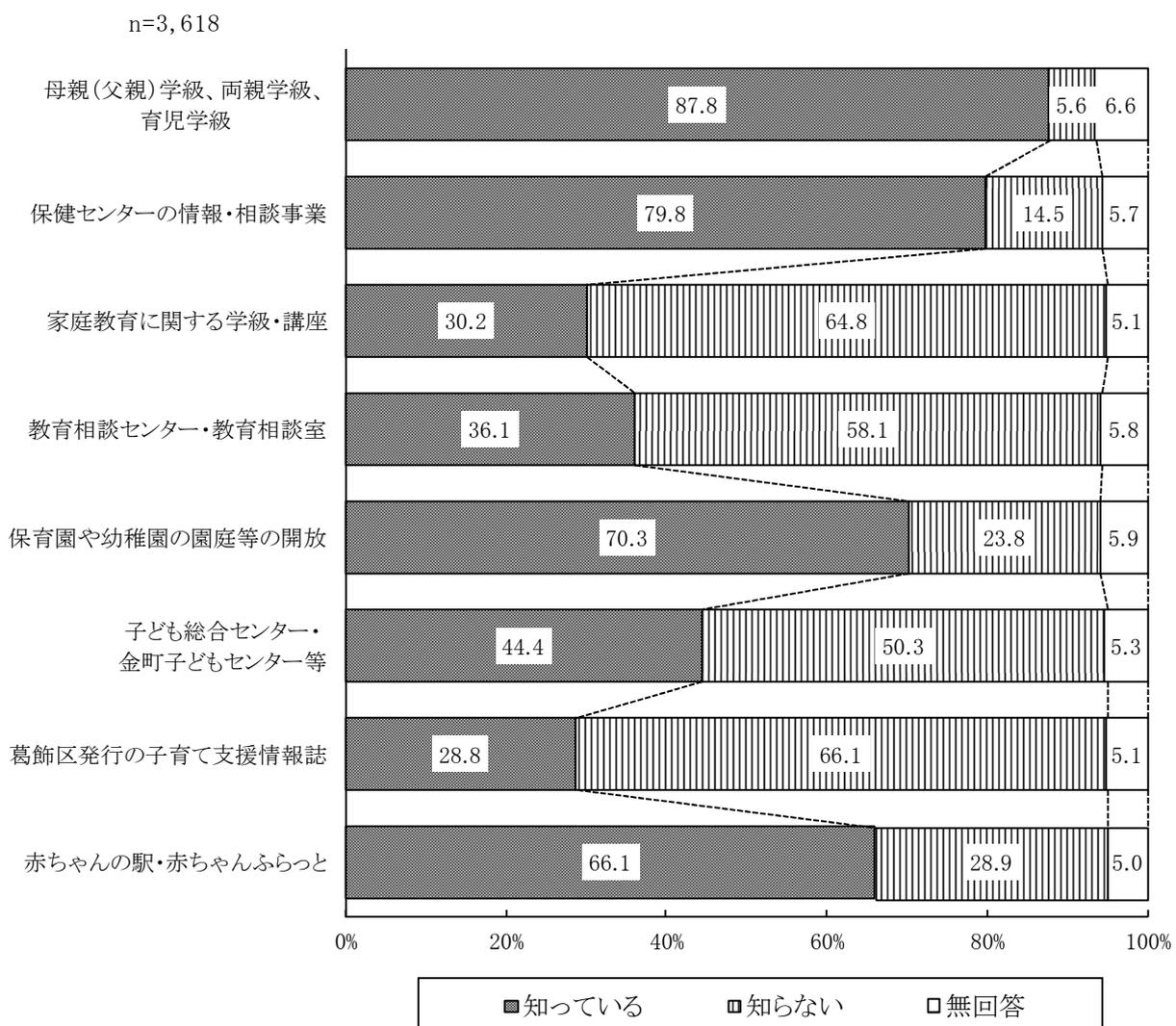


(3) 子育て支援事業の認知状況・利用状況・利用意向

問21 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

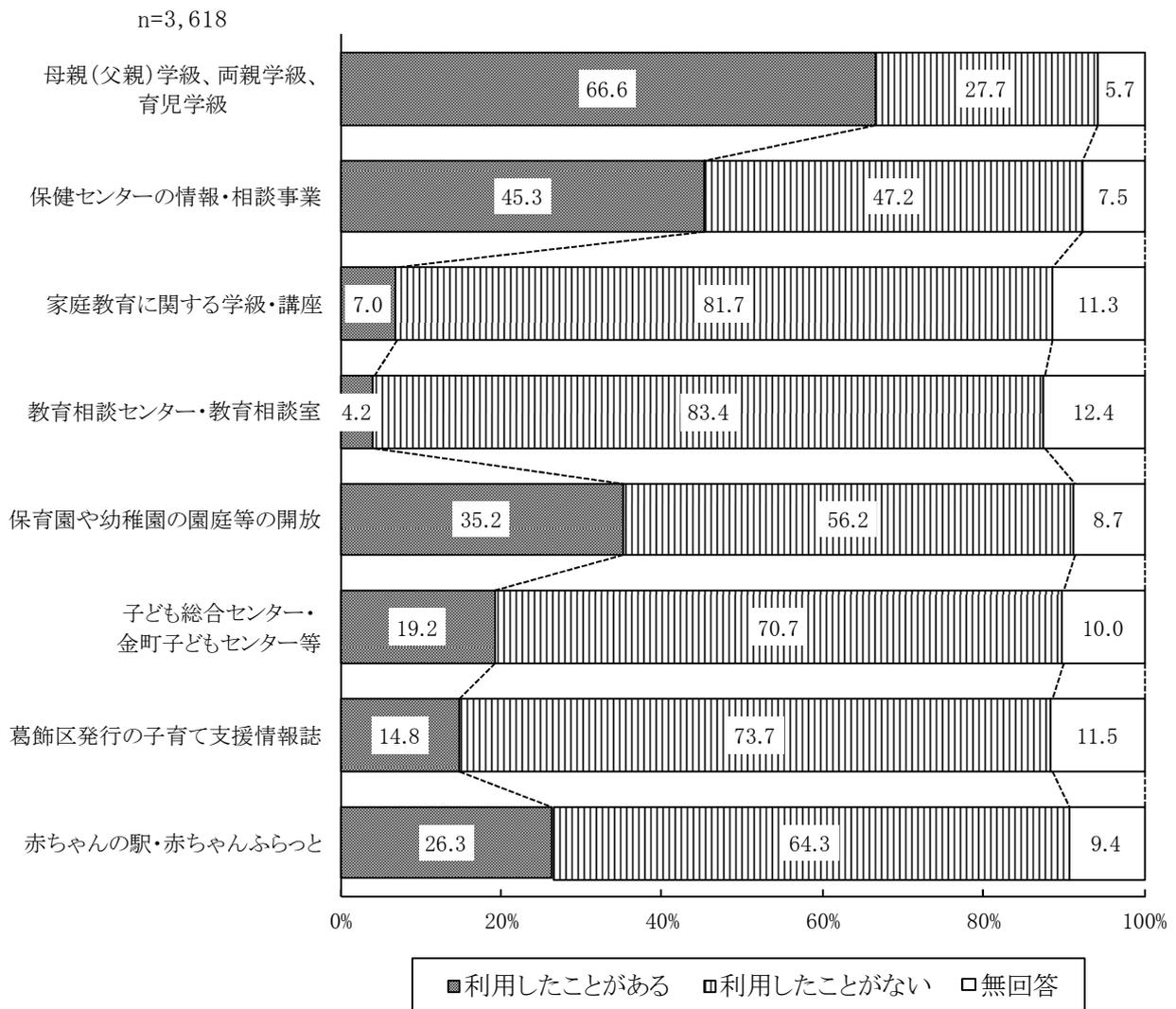
①認知状況

「母親（父親）学級、両親学級、育児学級」が最も多く、87.8%となっています。次いで「保健センターの情報・相談事業」が79.8%、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が70.3%、「赤ちゃんの駅・赤ちゃんふらっと」が66.1%、「子ども総合センター・金町子どもセンター」が44.4%と続いています。



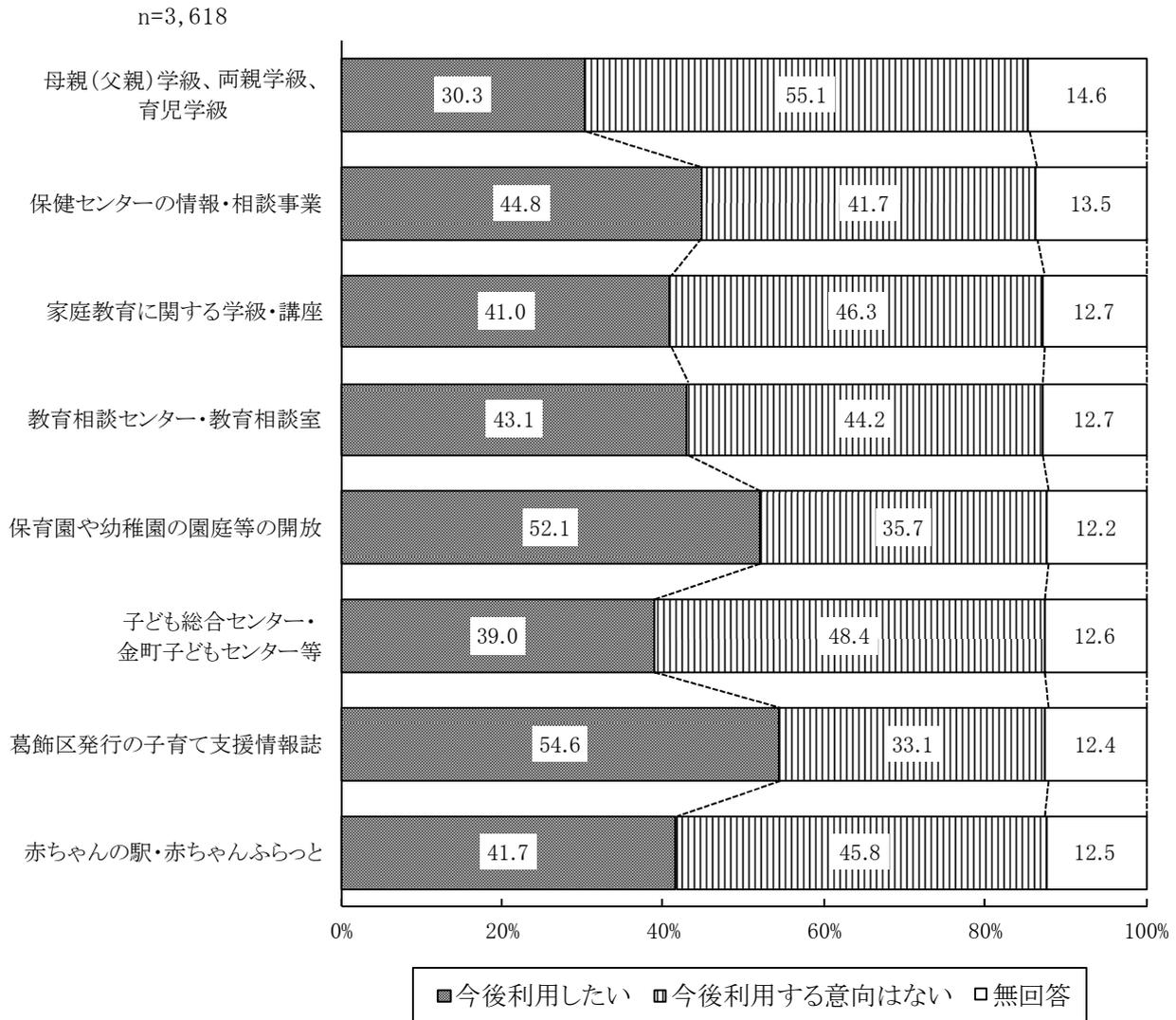
②利用状況

「母親（父親）学級、両親学級、育児学級」が最も多く、66.6%となっています。次いで「保健センターの情報・相談事業」が45.3%、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が35.2%、「赤ちゃんの駅・赤ちゃんふらっと」が26.3%と続いています。



③利用意向

「葛飾区発行の子育て支援情報誌」が最も多く、54.6%となっています。次いで「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が52.1%、「保健センターの情報・相談事業」が44.8%、「教育相談センター・教育相談室」が43.1%、「赤ちゃんの駅・赤ちゃんふらっと」が41.7%、「家庭教育に関する学級・講座」が41.0%と続いています。



7. 土曜・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望について

(1) 土曜日と日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望

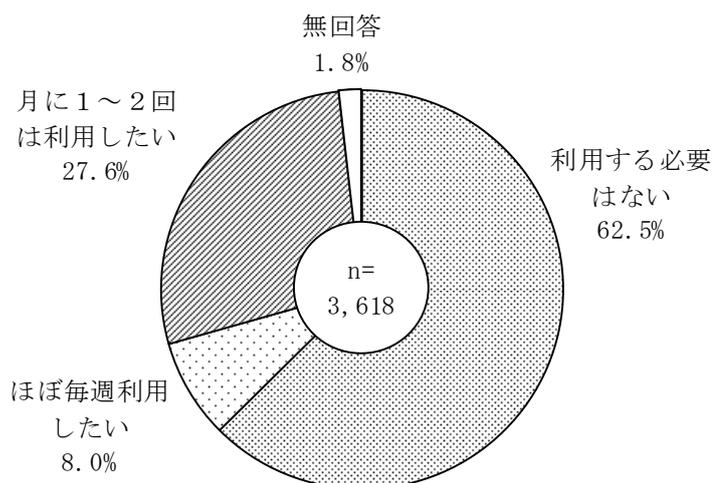
問 22 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、認可保育所、認証保育所などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

①土曜日

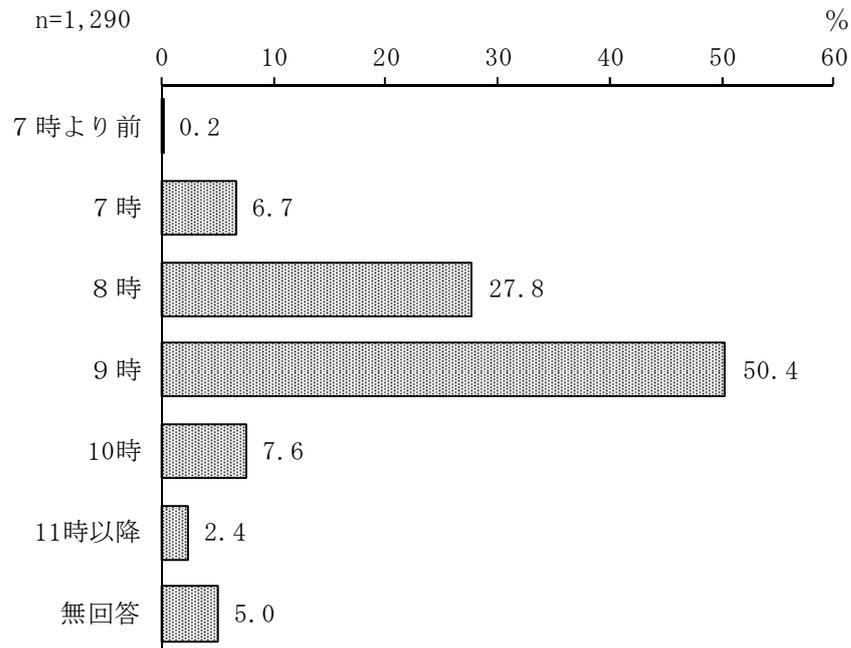
【利用希望】

「利用する必要はない」が最も多く、62.5%となっています。次いで「月に1～2回は利用したい」が27.6%、「ほぼ毎週利用したい」が8.0%と続いています。



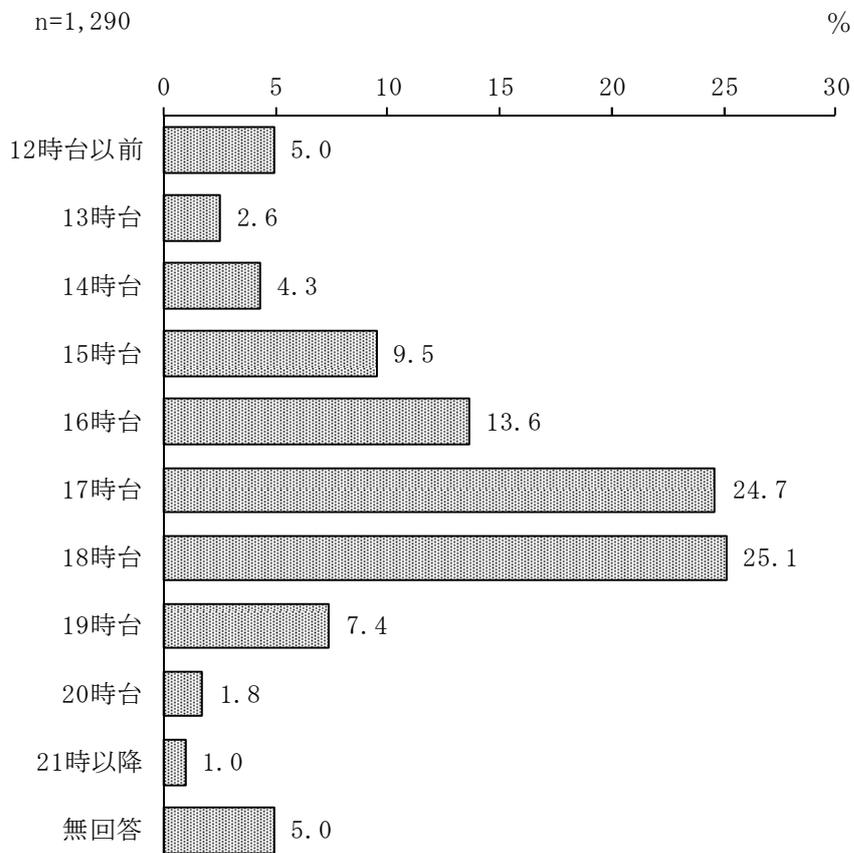
【利用開始時間】

「9時」が最も多く、50.4%となっています。次いで「8時」が27.8%、「10時」が7.6%、「7時」が6.7%と続いています。



【利用終了時間】

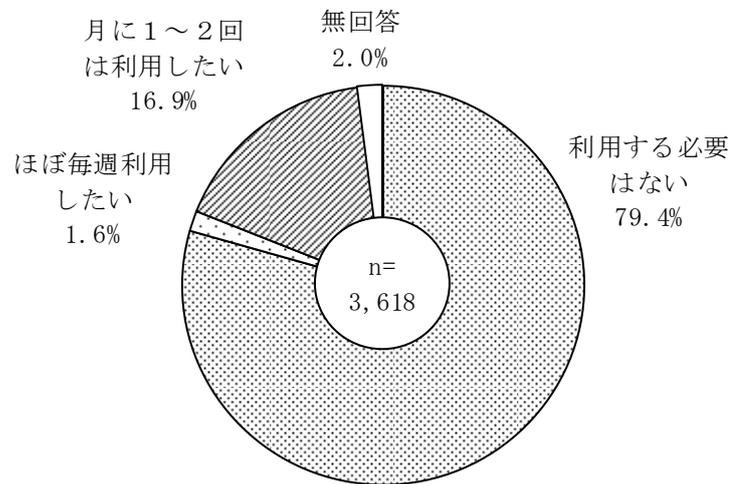
「18時台」が最も多く、25.1%となっています。次いで「17時台」が24.7%、「16時台」が13.6%と続いています。



②日曜日・祝日

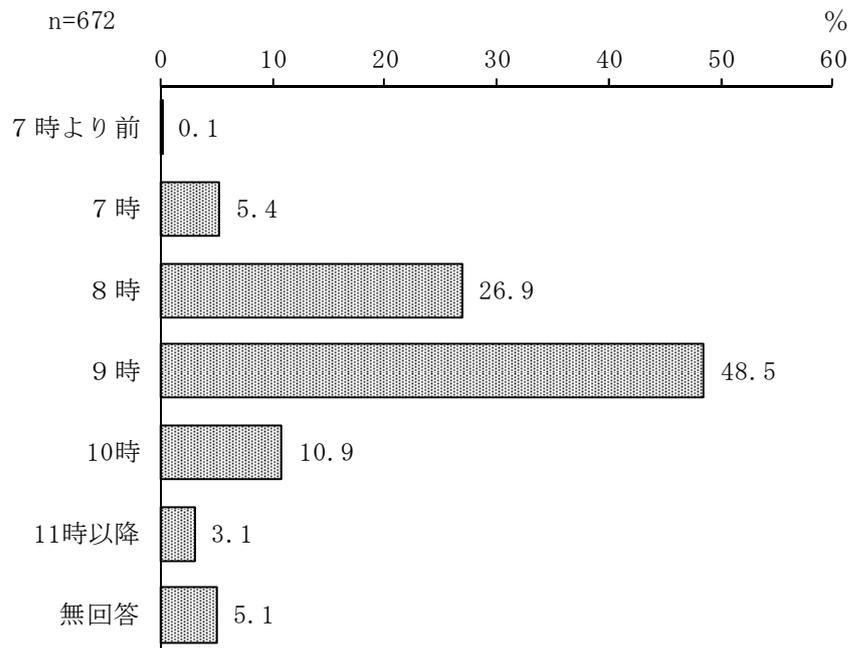
【利用希望】

「利用する必要はない」が最も多く、79.4%となっています。次いで「月に1～2回は利用したい」が16.9%、「ほぼ毎週利用したい」が1.6%と続いています。



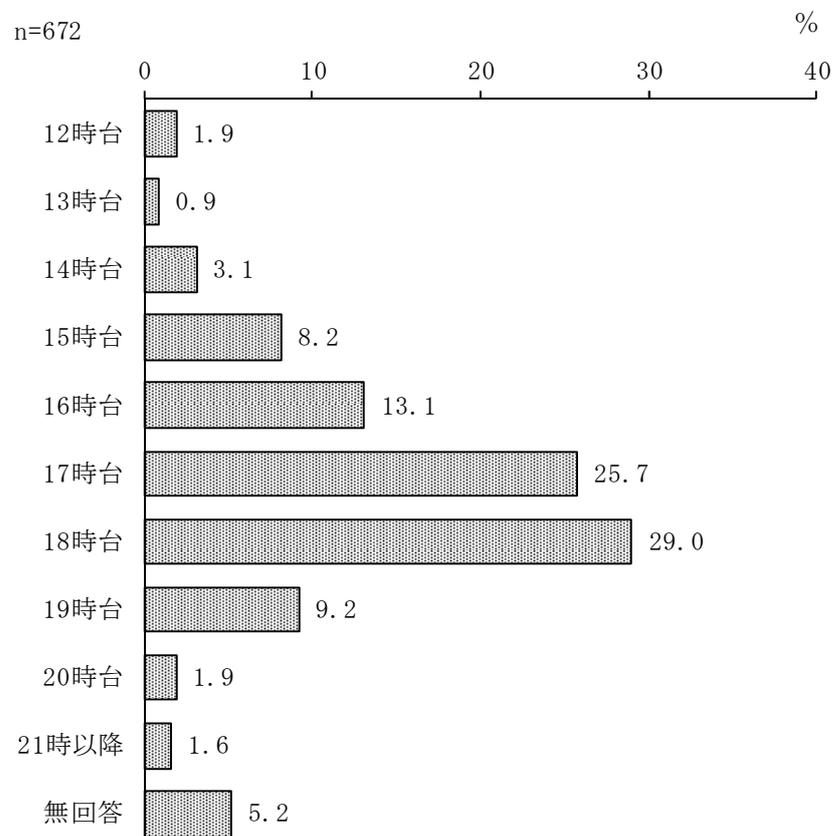
【利用開始時間】

「9時」が最も多く、48.5%となっています。次いで「8時」が26.9%、「10時」が10.9%と続いています。



【利用終了時間】

「18時台」が最も多く、29.0%となっています。次いで「17時台」が25.7%、「16時台」が13.1%と続いています。

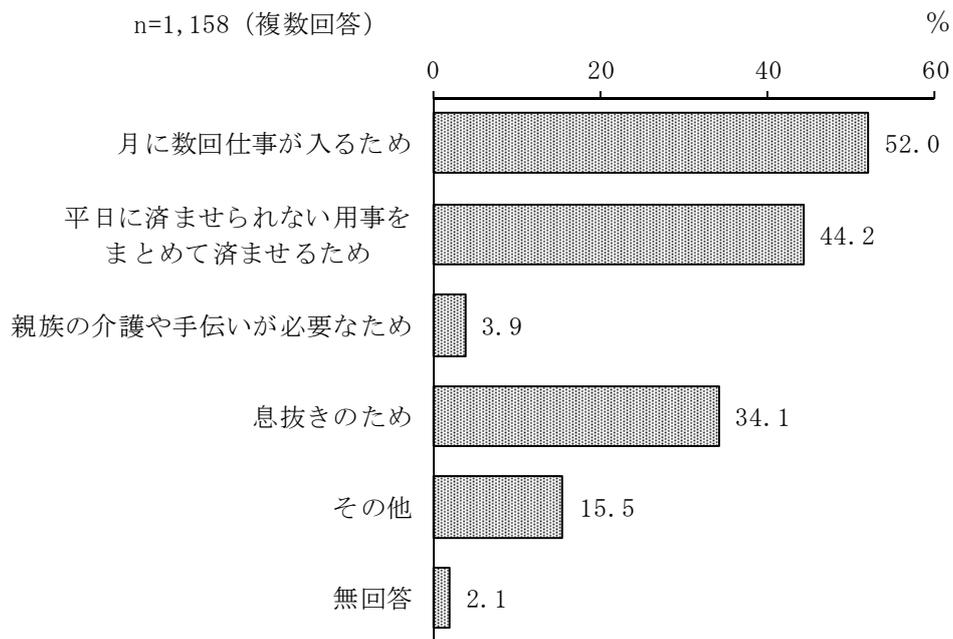


(2) 土曜日と日曜日・祝日に教育・保育事業をたまに利用したい理由

※問 22 で「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいました。

問 22-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「月に数回仕事が入るため」が最も多く、52.0%となっています。次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が44.2%、「息抜きのため」が34.1%と続いています。



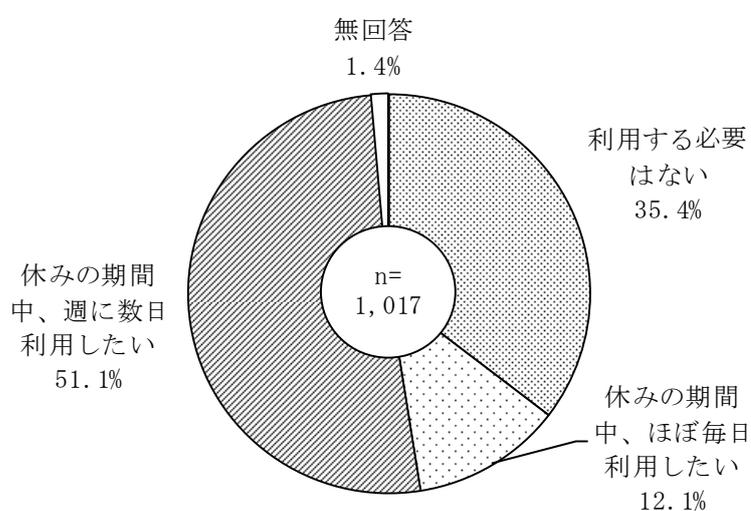
(3) 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望

※「幼稚園」を利用されている方にうかがいました。

問23 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時~18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

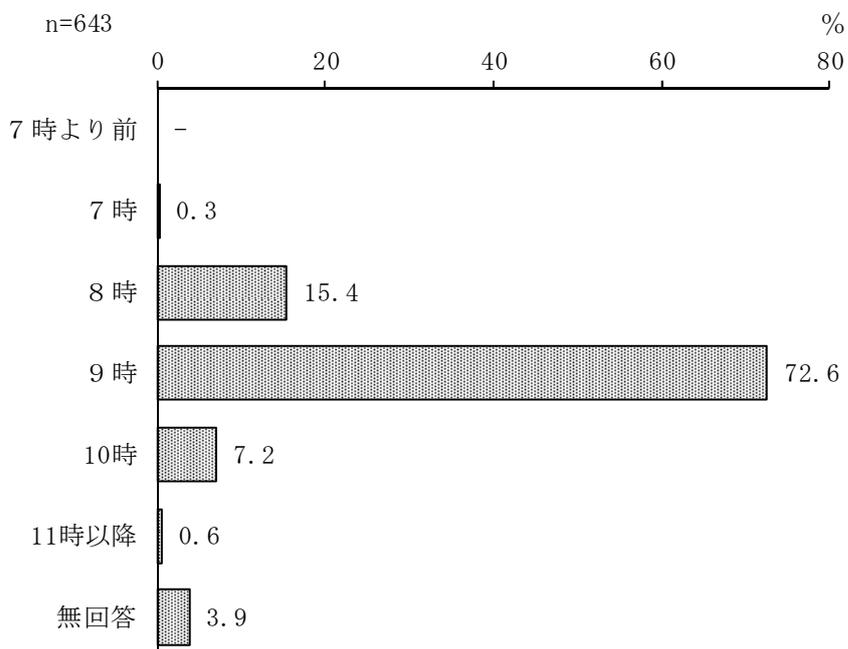
【利用希望】

「休みの期間中、週に数日利用したい」が最も多く、51.1%となっています。次いで「利用する必要はない」が35.4%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が12.1%と続いています。



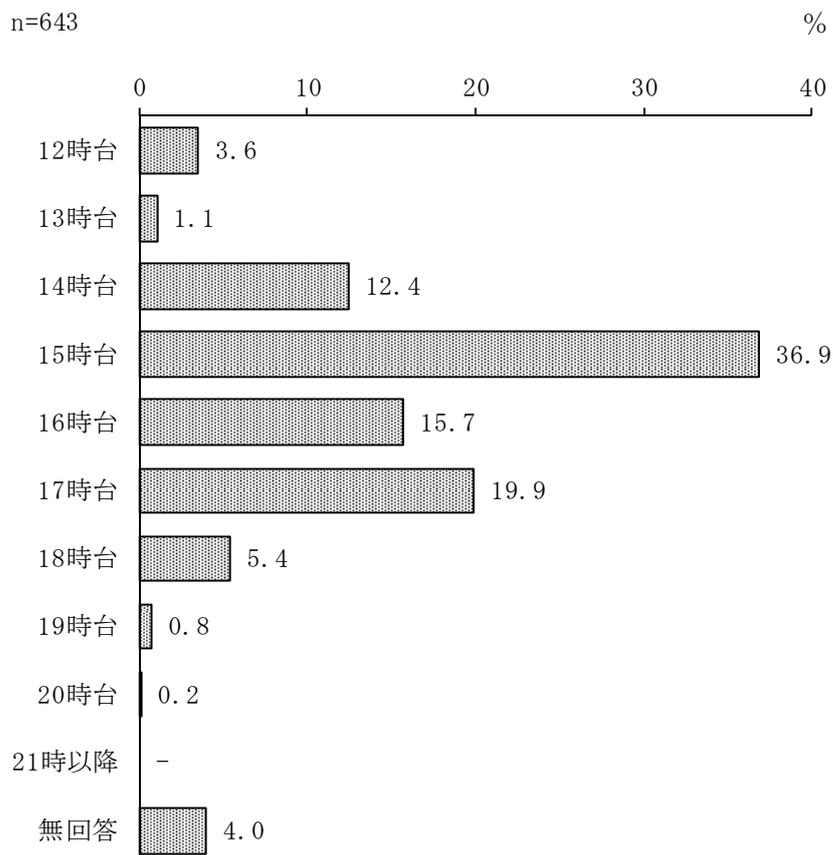
【利用開始時間】

「9時」が最も多く、72.6%となっています。次いで「8時」が15.4%、「10時」が7.2%と続いています。



【利用終了時間】

「15時台」が最も多く、36.9%となっています。次いで「17時台」が19.9%、「16時台」が15.7%、「14時台」が12.4%と続いています。

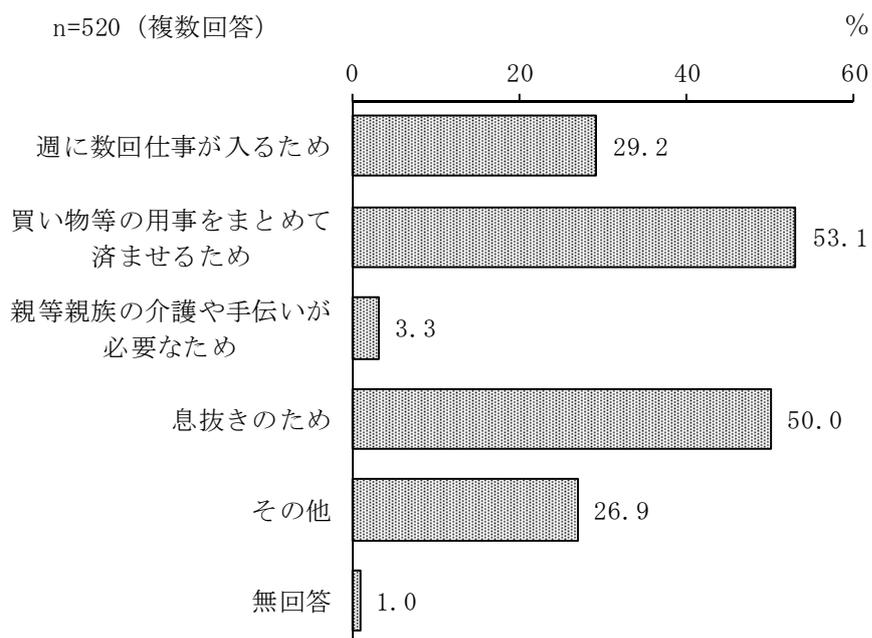


(4) 長期休暇中の教育・保育事業をたまに利用したい理由

※問23で「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方がいました。

問23-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が最も多く、53.1%となっています。次いで「息抜きのため」が50.0%、「週に数回仕事が入るため」が29.2%と続いています。



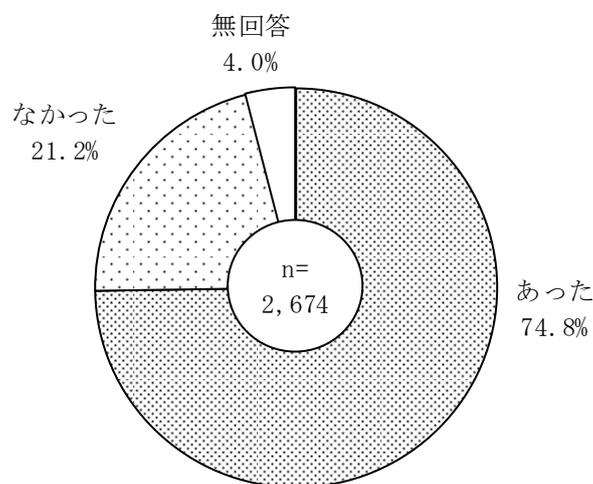
8. お子さんの病気の際の対応について

(1) 病気やケガで幼稚園や保育園を利用できなかったことの有無

※平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 17 で「1. 利用している」に○をつけた方）にうかがいました。

問 24 この1年間に、お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」が74.8%、「なかった」が21.2%となっています。



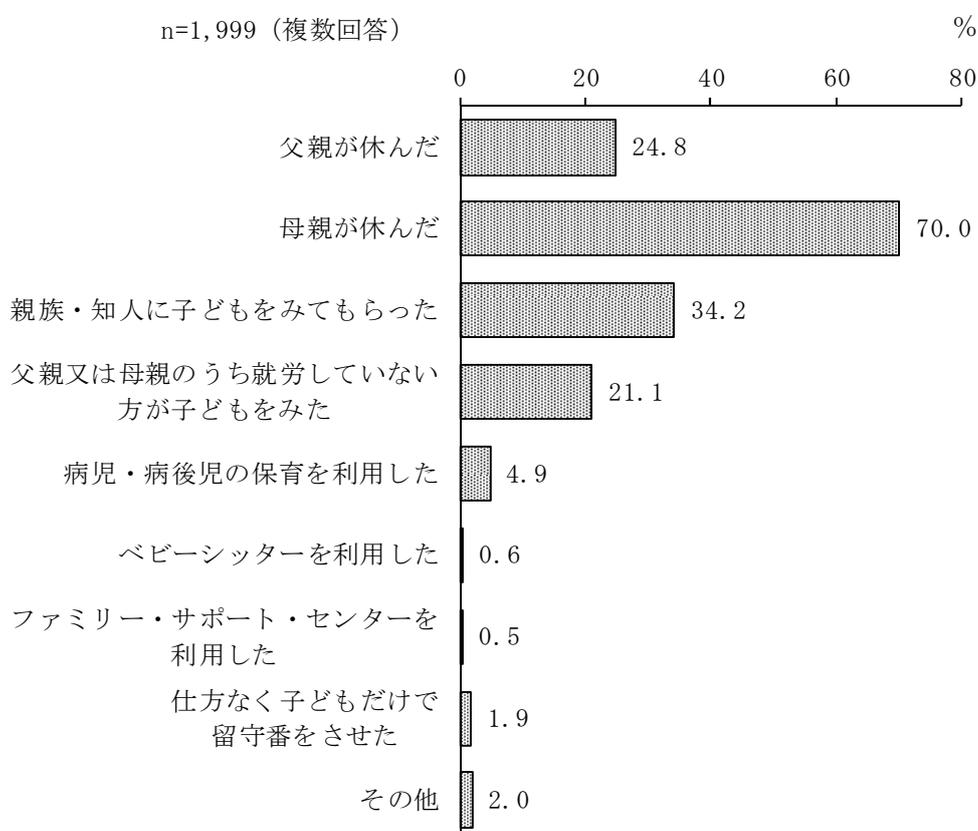
(2) 病気やケガで幼稚園や保育園を利用できなかった場合の対処方法と日数

※問 24 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいました。

問 24-1 お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

①対処方法

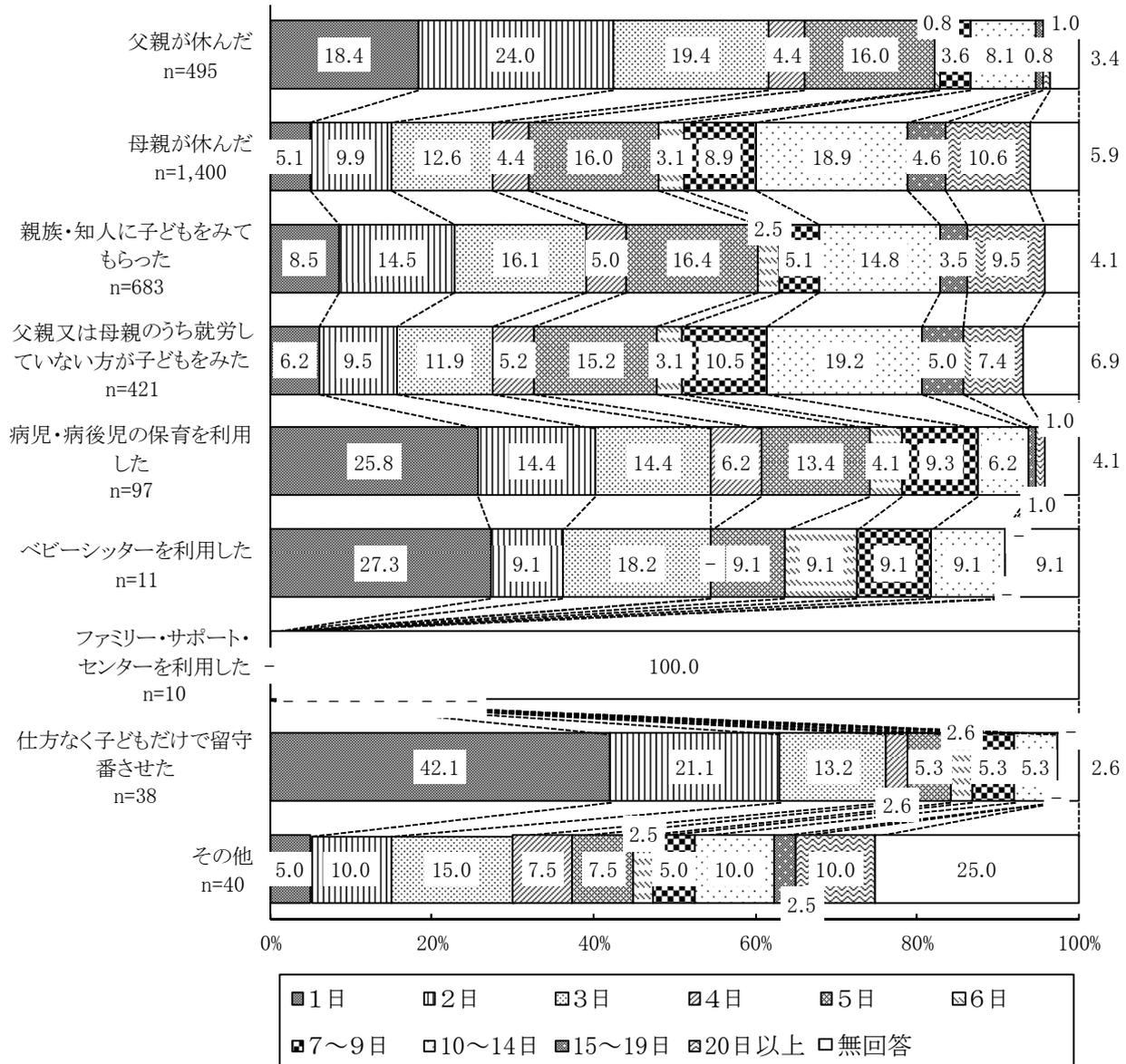
「母親が休んだ」が最も多く、70.0%となっています。次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」が34.2%、「父親が休んだ」が24.8%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が21.1%と続いています。



②日数

“父親が休んだ”は『3日以内』（「1日」「2日」「3日」を合わせた割合）が61.8%と半数を超えているのに対し、“母親が休んだ”“（同居人を含む）親族・知人にみてもらった”“父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた”は『5～14日』（「5日」「6日」「7～9日」「10～14日」を合わせた割合）が40%台と多くなっています。

“病児・病後児の保育を利用した”“仕方なく子どもだけで留守番させた”は、「1日」が最も多く、特に“仕方なく子どもだけで留守番させた”では40%に達しています。



※ “病児・病後児の保育を利用した” “仕方なく子どもだけで留守番させた” は回答者数が少ないため、参考値となります。

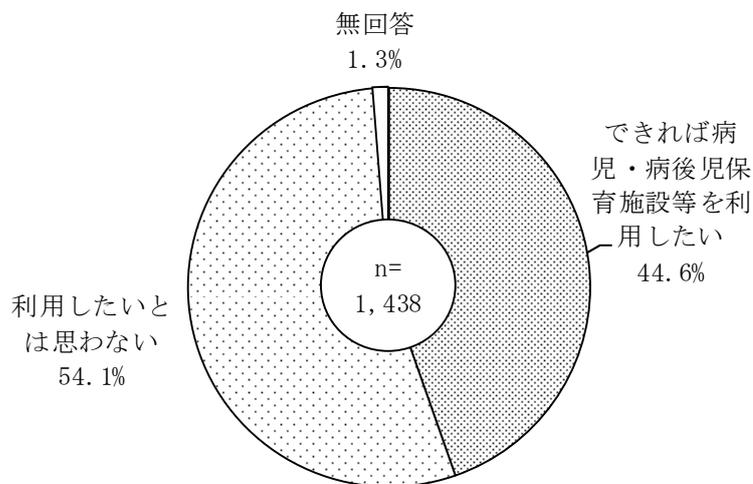
(3) 病児・病後児施設等の利用意向と利用希望日数

※問 24-1 で「ア. 父親が休んだ」「イ. 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にかがいました。

問 24-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

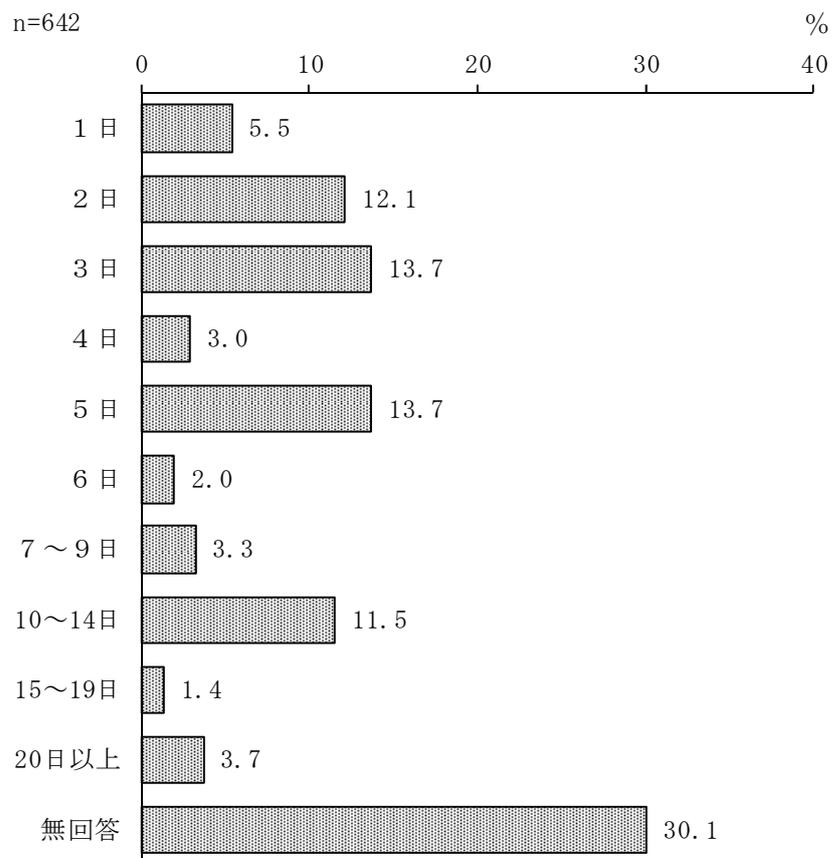
①利用意向

「できれば病児・病後児施設等を利用したい」が44.6%、「利用したいとは思わない」が54.1%となっています。



②利用希望日数

「3日」と「5日」が最も多く、13.7%となっています。次いで「2日」が12.1%、「10～14日」が11.5%と続いています。

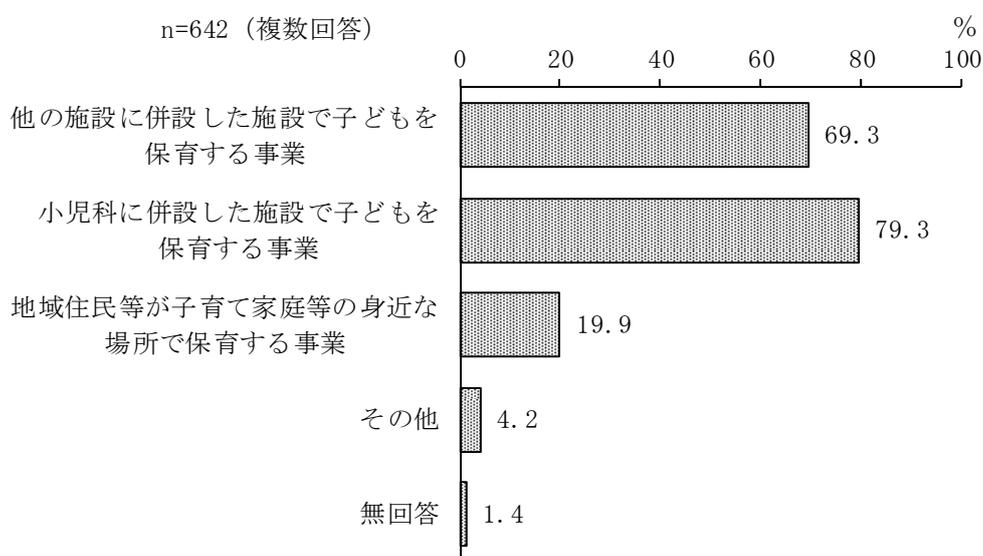


(4) 病児・病後児施設等の事業形態

問 24-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいました。

問 24-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が最も多く、79.3%となっています。次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が 69.3%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」が 19.9%と続いています。

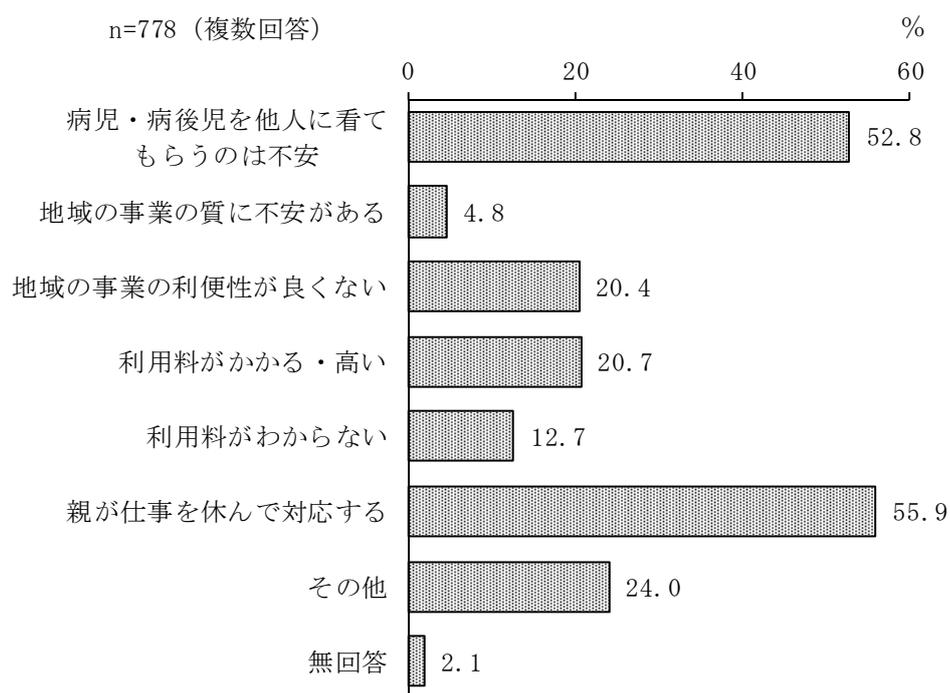


(5) 病児・病後児施設等を利用しない理由

※問 24-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいました。

問 24-4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「親が仕事を休んで対応する」が最も多く、55.9%となっています。次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が52.8%、「利用料がかかる・高い」が20.7%、「地域の事業の利便性が良くない」が20.4%と続いています。



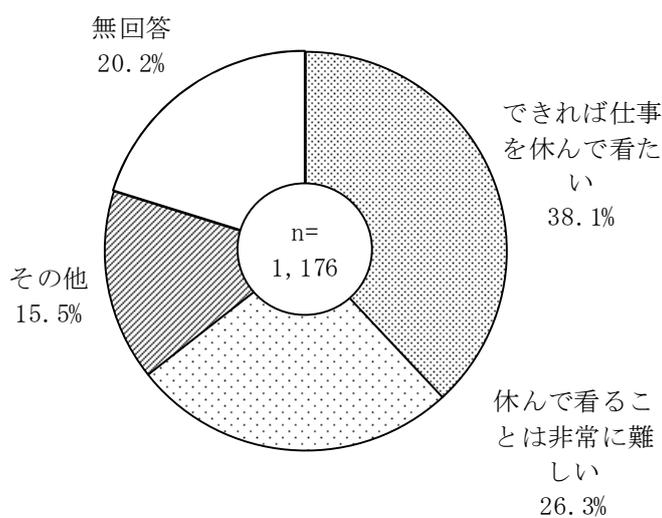
(6) 子どもの看護のための休暇取得希望と日数

※問 24-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに○をつけた方にかがいました。

問 24-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1つに○ をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても 数字 でご記入ください。

① 休暇取得希望

「できれば仕事を休んで看たい」が 38.1%、「休んで看るとは非常に難しい」が 26.3% となっています。



②日数

「5日」が最も多く、15.4%となっています。次いで「2日」が15.2%、「10～14日」が13.4%、「3日」が13.2%と続いています。

